

# シンガポールの病院・介護食における 日本産食品輸出可能性調査

2017年3月

日本貿易振興機構（ジェトロ）

シンガポール事務所

農林水産・食品部 加工食品・酒類支援課

**【免責条項】**本報告書で提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェットロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本報告書で提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェットロおよび執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

## はじめに

日本産農林水産物・食品の普及が進むシンガポールでは、高齢化の進展に伴い病院・介護施設が増加しており、また、国民の健康志向はさらに高まりを見せている。このような状況のもと、さらに日本産農林水産物・食品の輸出を促進するため、日本の食品メーカーが比較的得意としている病院・介護食（健康や食べやすさに配慮した「ユニバーサルデザインフード」）のシンガポールにおける市場性を調査し、新たな市場の開拓を図る。

本調査結果が今後のシンガポールへの日本産食品の輸出拡大の一助となれば幸いである。

日本貿易振興機構（ジェトロ）  
シンガポール事務所  
農林水産・食品部 加工食品・酒類支援課

## 目次

1.	シンガポールのヘルスケア・介護サービスの市場規模と見通し	2
1.1.	シンガポールの高齢者・介護サービス利用者の数と将来予測	2
1.1.1.	総人口の推移	2
1.1.2.	高齢化の状況	3
1.1.3.	介護サービス利用人口	4
2.	シンガポールの医療・介護サービス制度の概要	6
2.1.	シンガポールの医療サービス・介護サービス機関	6
2.1.1.	医療施設概要	6
2.1.2.	公立病院のクラスター	8
2.1.3.	介護施設	10
2.2.	医療保険制度	12
2.2.1.	概要	12
2.2.2.	中央積立基金（CPF）	12
2.2.3.	メディセーブ（Medisave）	12
2.2.4.	メディシールド ライフ（Medisheild Life）	13
2.2.5.	メディファンド（Medifund）	14
2.2.6.	入院補助	14
2.3.	介護保険制度	14
2.3.1.	エルダーシールド	14
2.3.2.	高齢者活動補助基金（Seniors' Mobility and Enabling Fund : SMF）	15
3.	シンガポールにおける病院・介護食の現状	16
3.1.	病院・介護食の提供方法	16
3.2.	病院・介護食の内容	17
3.3.	病院・介護食におけるニーズ	17
3.3.1.	食事の禁忌に対する対応	17
3.3.2.	嚥下食	18
3.3.3.	患者の嗜好	18
3.4.	購買プロセスと課題	18
3.4.1.	食材の購買	18
3.4.2.	ケータリングサービス業者の選定	19
4.	日本製ユニバーサルデザインフードの販売状況	20
4.1.	小売状況	20
4.2.	医療施設での導入事例	20
5.	シンガポールにおける病院・介護食の輸入・販売規制	21
5.1.	病院・介護食関連の輸入・販売規制	21
5.1.1.	事業者登録および輸入許可申請	21
5.1.2.	輸入規制	22
5.2.	表示規制	25

5.2.1 食品表示規制.....	25
5.2.2 サプリメント表示規制.....	26
6. シンガポールの病院・介護食における日本産食品輸出の可能性.....	27
6.1. 病院食・介護食市場の可能性.....	27
6.2. 日本産食品導入の可能性.....	27
6.3. 日本産食品導入の阻害要因.....	27
6.3.1 公立病院.....	27
6.3.2 私立病院.....	28
6.3.3 介護施設.....	28
6.3.4 成功要因.....	28
付表1. ヒアリング記録.....	29
付表2. 病院・介護施設・業者リスト.....	0
病院.....	39
コミュニティホスピタル.....	44
介護施設.....	46
その他介護施設.....	58
ケータリングサービス.....	61
ディストリビューター.....	63

# 1. シンガポールのヘルスケア・介護サービスの市場規模と見通し

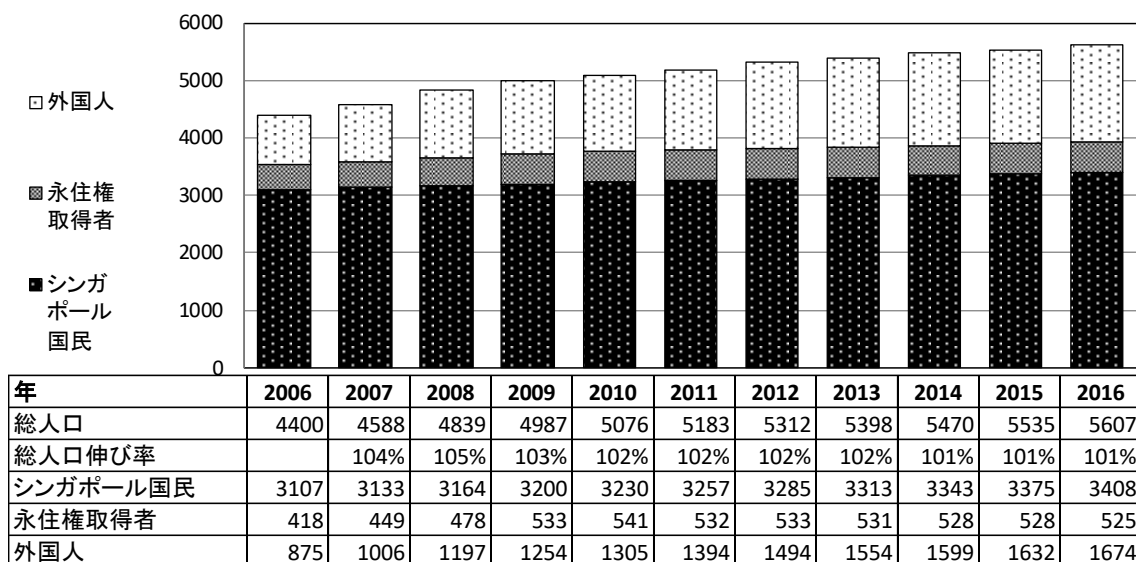
## 1.1. シンガポールの高齢者・介護サービス利用者の数と将来予測

### 1.1.1 総人口の推移

シンガポール統計局が発表した 2016 年の総人口は 5,611 千人、うち外国人居住者を除くシンガポール国民（国民および永住権取得者）の人口は 3,933 千人で、前年比 0.8%の伸びであった。

2010 年までは永住権取得者（Permanent Residence、以下 PR）が国民人口の伸びを牽引してきたが、外国人労働者への過度な依存を抑制する政策変更により、2010 年をピークに PR 人口は減少に転じている。

図表 1. シンガポールの人口推移（単位：千人）



出所：Singapore Department of Statistics, Year of Statistics

シンガポール政府は 2030 年の人口を最大 690 万人と想定し、2020 年までの政策の柱として ①外国人労働者の受け入れ削減 ②市民権付与数の抑制 ③永住権取得者数を 50 万人程度に維持するという方針を掲げている。政府は PR の数を 50~60 万人に維持するため、年 3 万人に PR 資格を付与し、PR のうち年 1 万 5000 人~2 万 5000 人に市民権を付与し、国民人口を維持するとしている。<sup>1</sup>

<sup>1</sup> A Sustainable Population for A Dynamic Singapore :Population White Paper  
<https://www.nptd.gov.sg/Portals/0/HOMEPAGE/HIGHLIGHT/population-white-paper.pdf>

### 1.1.2 高齢化の状況

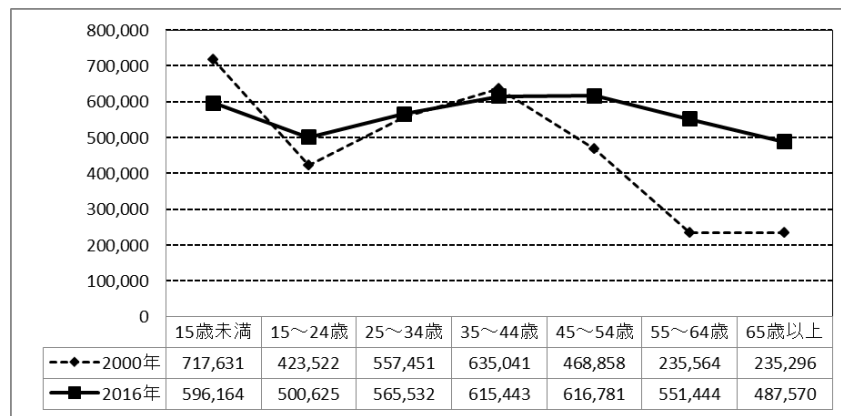
シンガポールの平均寿命は1990年以降著しく伸び、2015年は83.1歳で日本とほぼ同じである。2016年の65歳以上の高齢者人口は487,570人となっており、2000年からの15年間でほぼ倍増した。2030年には65歳以上人口がおよそ90万人に達し、11万3000人の高齢者が介護を要すると予測されている。<sup>2</sup>

図表1. 平均寿命

	シンガポール			(参考) 日本		
	全体	男性	女性	全体	男性	女性
1990年	75.3	73.1	77.6	78.8	75.9	81.9
2000年	78.0	76.0	80.0	81.1	77.7	84.6
2010年	81.7	79.2	84.0	82.8	79.6	86.3
2015年	83.1	80	86.1	83.7	80.5	86.8

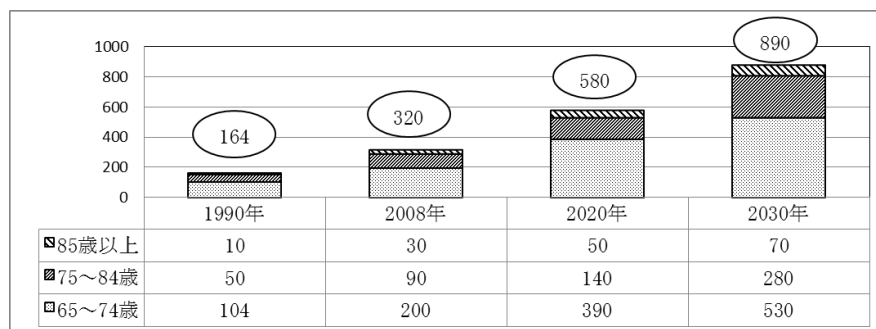
出所：世界保健機構

図表2. 年齢別人口（2000年・2016年）



出所：Department of Statistics

図表3. 高齢者人口予測（単位 1000 人）

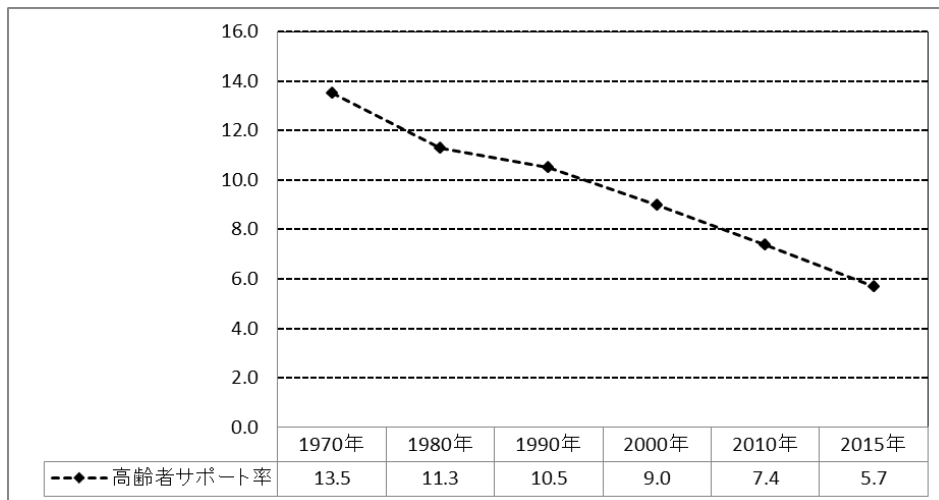


出所：MOH Ageing Planning Office

<sup>2</sup> National Population and Talent Division, Strategy Group 資料による

2015年の高齢者サポート率<sup>3</sup>は5.7人と、2000年以降急速に減少している（図表5）。一方で、出生率は著しく低下しており、2015年の出生率は1.24であった（図表6）。永住権付与によって総人口の減少はくい止めているものの、今後社会全体の高齢化が急速に進行していくことが予測される。

図表4. 高齢者サポート比率



出所：Department of Statistics

図表5. 出生率

	1970年	1980年	1990年	2000年	2010年	2015年
シンガポール	3.07	1.82	1.83	1.60	1.15	1.24
(参考) 日本	2.13	1.75	1.54	1.36	1.39	1.45

出所：Department of Statistics

### 1.1.3 介護サービス利用人口

2015年の65歳以上の高齢者人口（約46万人）のうち、介護施設に入居している人数は10,983人と、およそ2%程度である。（図表7）

一方、一般住居で生活している65歳以上の高齢者のうち11,000人（3%）が自活不能な状態にあり、48,000人（11%）は生活に何らかの支障を抱えている（図表8）。こうした高齢者の多くは、配偶者または子供と同居し、在宅で介護を受けているものとみられる。

<sup>3</sup> 「高齢者サポート率」65歳以上一人あたりの20-64歳人口



図表6. 介護施設入居者数推移（単位：人）

	2010 年	2011 年	2012 年	2013 年	2014 年	2015 年
公営福祉ホーム	1,173	1,189	1,221	1,147	1,146	1251
公営高齢者専用賃貸住宅	670	697	689	698	685	673
公立介護付き老人ホーム	5,033	4,979	4,978	5,295	5,418	5903
民間介護付き老人ホーム	2,879	3,039	3,128	3,270	3,298	3156
計	9,755	9,904	10,016	10,410	10,547	10,983

出所：Year Book Statistics of Singapore 2016

図表7. 在宅高齢者数と同居状況（単位：千人）

	全体	自活可能	やや難あり	自活不能
全体	460.9	401.3 (87%)	48.6 (11%)	11.1 (3%)
65 - 69 歳	183.3	174.5 (95%)	7.4 (4%)	1.3 (2%)
70 - 74 歳	105.3	97.1 (92%)	6.1 (6%)	2 (2%)
75 - 79 歳	84.7	72.9 (86%)	9.8 (12%)	2 (4%)
80 - 84 歳	49.8	36.3 (73%)	11.7 (23%)	1.8 (8%)
85 歳以上	37.9	20.4 (54%)	13.5 (36%)	4 (8%)

	全体	自活可能	やや難あり	自活不能
全体	460.9	401.3 (100%)	48.6 (100%)	11.1 (100%)
配偶者と同居	273.3	249.9 (62%)	18.7 (38%)	4.7 (42%)
子供と同居	116.5	90 (22%)	21.7 (45%)	4.8 (43%)
独居	41.2	37.1 (9%)	3.7 (8%)	0.3 (3%)
他の高齢者と同居	7.3	6.7 (2%)	0.5 (1%)	0.2 (2%)
その他	22.6	17.5 (4%)	3.9 (8%)	1.1 (10%)

出所：General Household Survey 2015

## 2. シンガポールの医療・介護サービス制度の概要

### 2.1. シンガポールの医療サービス・介護サービス機関

#### 2.1.1 医療施設概要

シンガポールの医療システムでは、医療サービスは一般総合医と専門医に分かれており、治療が必要なレベルにより対応する医療施設が異なる。軽易な病気や初期治療はまず一般総合医が対応し、より専門的な治療が必要な場合は専門医療を行う病院を紹介する。

医療施設には保健省（Ministry of Health）が運営する公立病院と民間の私立病院がある。シンガポールの私立病院はオープンシステムを採用しており、各専門医は病院内の施設をテナントとして利用し、検査や入院が必要な場合は病院内の施設を借りて行う。つまり、各専門医は病院内で独立してクリニックを開業し、運営する方式である。

一方、公立病院は日本の総合病院と同じシステム（クローズドシステム。患者が診察を受けた病院内で主治医が決まるため、患者は自身で主治医を選ぶことは出来ないシステム）を採用している。

患者数の割合をみると、初期医療は私立病院が中心となっており、高度専門医療および中長期医療は公立病院がより多くの患者を受け入れている。

図表8. シンガポールの医療施設

治療レベル	医療施設	公立・民間構成比
健康管理		主に民間
初期医療	ポリクリニック (政府系診療所)	公立 20% (慢性病患者では 45~60%)
	一般総合医	私立 80%
二次医療・三次医療	急性期病院・専門病院	公立 80%
	専門病院	私立 20%
中長期医療	コミュニティホスピタル 介護施設、ホスピス	公立 70%
	介護施設	私立 30%

出所：Singhealth Polyclinics Department of Research

2016年8月時点の公立・私立の各医療機関施設数および病床数は図表10のとおりである。入院数をみると、乳幼児を除くほぼすべての年代で入院需要のほとんどを公立病院が対応していることがみてとれる（図表11）。

病床稼働率をみると（図表12）、公立医療機関の病床利用率は高く、2015年の実績は平均で87.8%であった。一方、私立病院の病床利用率は公立病院よりも低く、利用率の上限を70%程度に押さえていると言われている。このため近年、高齢者入院患者の増加に伴って不足する病床を補うために、公立病院が私立病院の病床を買い上げるといふことも行われている。<sup>4</sup>

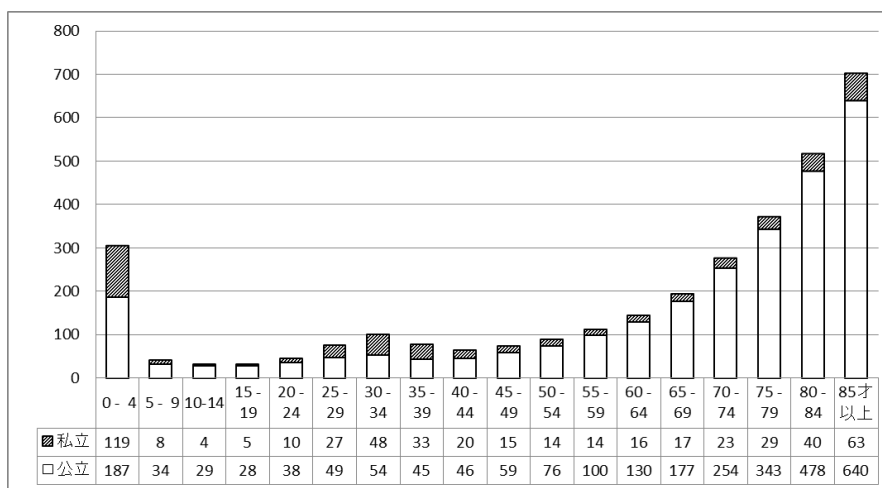
<sup>4</sup> 出所：Straits Times <http://www.straitstimes.com/singapore/ministry-of-health-spells-out-efforts-to-tackle-bed-crunch>

図表9. シンガポールの医療施設および介護施設

治療レベル	医療施設	施設数	病床数
短期医療機関	急性期病院	公立 9	7943
		私立 11	1716
	専門病院	公立 8	2135
中長期医療機関	コミュニティ病院	公立 7	1464
	慢性疾患病院	公立 3	192
	介護施設	公立 32	11,993
		私立 42	
ホスピス	4	141	
コミュニティケア施設	嚥下障害デイケア	16	-
	デイケアセンター	57	-
訪問ケアサービス	訪問介護	20	-
	訪問医療	15	-
緩和ケアサービス	緩和介護	7	-
	緩和医療	6	-

出所：MOH

図表10. 居住者人口 1000 人あたり入院数（自然分娩を除く）



出所：MOH（2016年）

図表11. 日別病床稼働率 (2017年2月1週)

病院名	Changi General	Khoo Tech Puat	Jurong General	National Univ.	Singapore General	Tan Tock Seng
日	85.1%	94.9%	79.8%	74.9%	78.3%	90.5%
月	87.8%	98.0%	82.7%	82.7%	85.8%	90.4%
火	89.1%	94.5%	89.5%	83.5%	89.2%	91.5%
水	88.2%	94.5%	83.4%	84.2%	85.7%	90.6%
木	89.3%	92.9%	81.6%	84.4%	88.2%	90.0%
金	87.5%	88.4%	76.0%	80.3%	85.4%	87.0%
土	85.9%	90.2%	74.5%	79.2%	78.9%	89.7%

出所：MOH

## 2.1.2 公立病院のクラスター

1990年代から国立大学病院および公立病院のリストラクチャリングが行われ、すべての急性期病院が独立法人化され、6つの専門センターが公益法人として再構築された。シンガポールを6つの区域に分け、各地域に主幹病院を中心とした専門センターを設置し、総合的医療を提供する地域医療システムが構築された。このリストラクチャリングは、公立病院がより迅速に患者のニーズに対応できるよう、組織の柔軟性を高めること、また企業会計方式の導入により、オペレーティングコストを明確に把握し、各法人の財務会計上の責任を明らかにすることを目的としている。各法人は保健省傘下の非営利団体のような組織として運営されている。

6つの地域医療システムは、各地域において、総合的な統合治療(Integrated Care)を提供する役割を担う。各クラスターは、急性期病院を中心に、傘下に初期治療病院、中長期医療施設(コミュニティホスピタル、介護施設、ターミナルケア)を持つ。急性期病院の入院期間は原則として2週間であり、この期間を超えて治療が必要な場合はコミュニティホスピタルへ移送し、リハビリテーションや自立支援を行う。コミュニティホスピタルで1か月以上の治療が必要な場合は、同クラスター内の介護施設やその他の長期医療機関へ移送される。こうした病院間の協力体制やネットワークにより、効率的な医療システムの運営が実現している。

一方、高齢化社会の進展にともなって、長期医療と退院後の患者の生活サポートが重要な課題となっている。こうしたニーズに対応し、2010年に統合治療庁(AIC)が設立され、医療施設間のスムーズな移行、自立支援および地域によるケアなどのサポートを行っている。

なお、この6つの地域医療システムは2018年までに3つのクラスターに統合されることがMOHから発表されている。

図表12. 公立病院のヘルスケアセクター

地域	ヘルスケアセクター	主幹病院
North	Alexandra Health	Khoo Teck Puat
Central	National Healthcare Group	Tan Tock Seng Hospital
West	National University Health System	National University Hospital
West	Jurong Health Services	Jurong General Hospital
East	Sing Health Alliance	Singapore General Hospital
East	Eastern	Changi General Hospital



出所：MOH

### 2.1.3 介護施設

保健省（MOH）によると、シンガポールでは高齢者を中心とした中長期医療サービスとして図表 14 にあるサービスを整備している。

介護施設には福祉ボランティア団体(VWO : Voluntarily Welfare Organization) が運営する公的施設と、民間の施設がある。福祉ボランティア団体が運営する公的施設の中には、100%自己資金で運営している施設もあるが、多くはMOHの補助を受けている。2003年より、MOHは補助スキームを民間にも拡大し、民間介護施設の入居者で一定の要件を満たすものは補助が受けられる。施設にもよるが、公的施設は民間施設よりも施設費用がおおよそ10%~30%ほど安くなっている。(図表 15)

現在、VWOの介護施設は32、私立介護施設は42で、合計74の認定介護施設があるが、介護ニーズの増加に対応し、施設の増設および増床が行われており、MOHは2020年までに現在のおおよそ1.4倍に増床することを目標としている。(図表 16) <sup>5</sup>

図表13. 中長期ケアサービスの概要

在宅ケア		
在宅介護サービス	在宅医療	
	在宅介護	
	在宅緩和ケア	
	食事サービス	
	移動補助サービス	
	在宅個人ケア	
介護センターサービス	コミュニティリハビリテーションサービス	
	認知症デイケアサービス	
	ソーシャルデイケアサービス	
中長期入院施設		
コミュニティホスピタル		
慢性疾患病院		
介護施設	VWO 介護施設	MOH 補助あり
		MOH 補助なし
	私立介護施設	MOH 補助あり
		MOH 補助なし
ホスピス		
その他 (シェルターホーム、猶予ケアなど)		

出所：MOH

<sup>5</sup> MOH “Better Health, Better Care, Better Life”  
[https://www.moh.gov.sg/content/dam/moh\\_web/PressRoom/Highlights/2016/cos/factsheets/COS\\_Factsheet%20-%20Capacity.pdf](https://www.moh.gov.sg/content/dam/moh_web/PressRoom/Highlights/2016/cos/factsheets/COS_Factsheet%20-%20Capacity.pdf)

図表14. 施設費用の目安（月額÷単位：シンガポール・ドル(S ドル)）

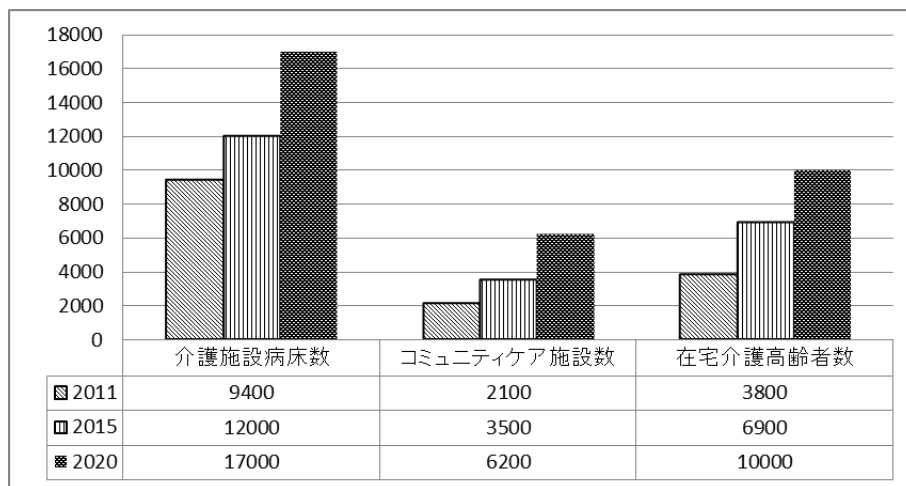
	私立		非営利団体（MOH 補助あり）	
	2 人部屋	8 人部屋	2 人部屋	8 人部屋
カテゴリー 1	2,805	1,465	2,000	1,300
カテゴリー 2	2,805	1,465	2,000	1,400
カテゴリー 3	3,020	1,680	2,200	1,500
カテゴリー 4	3,230	1,895	2,200	2,000

※介護レベルカテゴリー

カテゴリー 1	身体的・精神的に自活できる状態で、最低限の補助で生活することができる。
カテゴリー 2	半歩行またはやや老化症状がみられ、日常生活に部分的な補助と観察を要する。
カテゴリー 3	車椅子の補助または認知症状がみられ、日常生活に補助と観察を常時要する。
カテゴリー 4	寝たきり状態で常時介護が必要。

出所：各施設ホームページ

図表15. 介護サービスの拡大



出所：MOH

## 2.2. 医療保険制度

### 2.2.1 概要

シンガポールには、日本の健康保険のような国民皆保険制度はない。政府は、中央積立基金（Central Provident Fund、以下 CPF）と呼ばれる強制貯蓄制度からまかなわれるメディセーブ、メディシールドといった医療保険制度を整備しているが、平均的な収入の国民が入院などの高額医療を賄うのに十分とはいえない。そのため多くの国民は、個人や企業で加入する民間の医療保険で医療費を補完している。また、低所得層が入院した際には政府の補助制度がある。

### 2.2.2 中央積立基金（CPF）

シンガポール国民および永住権取得者・国内で働く者が対象となっており、毎月の所得から雇用者と被雇用者がそれぞれ一定額を拠出し、個人の CPF 口座に貯蓄されていくものである。月収 500 シンガポールドル（以下 S ドル）を超える被雇用者、月収 50S ドルを超える被雇用者を抱える雇用主、および年収 6000S ドルを超える自営業者に CPF の拠出義務がある。拠出率は年齢や所得に応じて異なり、また社会経済状況の変動に応じて見直される。CPF の個人口座の積立金は一般的な銀行預金よりも高い利率が設定され、非課税となっている。

CPF は利用目的に応じて 3 つの口座に分かれている。

図表16. CPF 口座

普通口座	住宅購入・政府が認可した対象への投資・保険・教育費および親の CPF への上乗せ
メディセーブ	医療費支払いのための口座
CPF ライフ 退職口座 (Retirement Sum)	老後の生活資金または不慮の事故に備えて留保する口座。退職後約 20 年間の老後の生活を支える最低額の資金。2017 年 1 月に 55 歳になった人の場合は 166,000S ドル。

出所：CPF

### 2.2.3 メディセーブ（Medisave）

CPF 中の医療費支払いのための口座であり、シンガポールの医療保障制度の軸となっている。加入者やその扶養家族の入院費や特定の外来診療費用などの医療費用のために引き出すことができるが、一般外来診療や外来処方箋には適用されない。すべての公立病院および認可された私立病院で申請することができる。図表 18 に適用できる範囲と金額を示す。



図表17. メディセーブの適用範囲

医療対象分類	適用治療、疾病の種類	金額
急性医療	入院	450S ドル/1 日および手術費用（制限あり）
	日帰り手術	300S ドル/1 日および手術費用（制限あり）
リハビリテーション	認定コミュニティ病院	250S ドル/1 日 年間 5000S ドルまで
	デイケアセンター	25S ドル/1 日 年間 1500S ドルまで
	認定回復治療院	50S ドル/1 日 年間 3000S ドルまで
ターミナルケア	認定ホスピス	200S ドル/1 日
	在宅緩和治療・デイホスピス	2500S ドルまで
慢性疾患	糖尿病他、指定慢性疾患	400S ドル/年

出所：CPF

#### 2.2.4 メディシールド ライフ(Medisheild Life)

メディセーブの積立ではカバーできない高額な医療費が必要になった時のための公的医療保険制度である。2015 年より、従来のメディシールドから保障額が大幅に引き上げられ、名称もメディシールドライフに変更された。メディセーブと異なり、A クラス、B1 クラス（病室のランク：A が最も高く、B1、B2、C クラスの順）や私立病院に入院した場合も適用されるが、カバーできる金額は B2 クラス・C クラスに固定されている。

図表18. メディシールドライフの適用範囲

医療対象分類、上限	適用治療等	金額および年齢
手術・入院	通常入院	700S ドル/1 日
	集中治療室	1200S ドル/1 日
	コミュニティ病院	350S ドル/1 日
	手術	200S ドル～2,000S ドル
申請上限	年齢上限	制限なし（2015 年以前は 92 歳）
	生涯請求金額	制限なし（2015 年以前は 300,000S ドルまで）
	年間請求金額	100,000S ドル

出所：CPF

メディセーブの加入者は自動的にメディシールドライフに加入することになる。民間の保険会社が提供する統合シールドプラン（Integrated Shield Plan）に加入すると、メディシールドライフの適用範囲を超えた医療サービスを受けた場合は民間保険で補完することもできる。

## 2.2.5 メディファンド (Medifund)

メディファンドは、公的医療保険のメディセーブおよびメディシールドライフ、民間保険および政府補助を使っても支払が滞った場合のセーフティーネットとして整備されている公的基金である。1993年に200万Sドルの基金が投じられ、その運用益で経済的に困難な状況にある人々の医療費を補助している。

## 2.2.6 入院補助

メディセーブ、メディシールドの残高が十分でない患者が公立病院に入院した場合、入院費用の80%まで政府からの補助金がある。補助金の比率は病室のランクによって異なる。

図表19. 入院補助の内容

	サービス内容	補助率	病床数
A1 クラス	<ul style="list-style-type: none"><li>● エアコン付個室</li><li>● 食事は中華・ハラル・インド・洋風から選択できる。(Diet of Choice, DOC)</li><li>● 入院費 428S ドル~/1日</li></ul>	0%	554 (7%)
B1 クラス	<ul style="list-style-type: none"><li>● エアコン付4人部屋</li><li>● 入院費 240S ドル~/1日</li></ul>	20%	1179 (15%)
B2 クラス	<ul style="list-style-type: none"><li>● エアコンなし6人部屋</li><li>● 入院費 75S ドル/1日</li></ul>	50-65%	2402 (30%)
C クラス	<ul style="list-style-type: none"><li>● エアコンなし8~10人部屋</li><li>● 入院費 20~40S ドル/1日</li></ul>	65-80%	3808 (48%)

出所：MOH（※入院費用は Singapore General Hospital の例）

## 2.3. 介護保険制度

### 2.3.1 エルダーシールド

65歳以上で重度の障害に陥った時に、毎月400Sドルを72か月に渡って受給することができる。「重度の障害」は日常生活動作（ADL：Activity of Daily Living）で規定された基本的な日常行為6つのうち、3つ以上を補助なしで行えない状態を指す。障害の認定はMOHに認定された評価者が行う。

シンガポール国民および永住権保有者は、40歳になった時点で自動的に加入することになり、掛金はメディセーブから支払われる。

### 2.3.2 高齢者活動補助基金 (Seniors' Mobility and Enabling Fund : SMF)

高齢者が日常生活に必要な器具、病院・介護施設までの交通費、在宅介護に必要なケア製品、補助金を申請することができる。補助金の対象範囲は、以下のとおり。

- 1) 高齢者が日常生活で活動するのに必要な器具（杖、車椅子、介護用ベッド、補聴器など）
- 2) MOH の基金で運営する介護施設やデイケアセンターに通う際の交通費
- 3) 介護施設入居資格のある高齢者が自宅での介護を選択した場合、カテーテル、乳製品サプリメント、増粘剤、紙おむつ、鼻腔チューブ、包帯

### 3. シンガポールにおける病院・介護食の現状

#### 3.1. 病院・介護食の提供方法

病院・介護施設の食事提供方法は「インハウスキッチン」「セントラルキッチン」「ケータリングサービス」の3つのモデルがある（図表 21）。

ヒアリング結果によると、公立病院やコミュニティホスピタルはインハウスキッチンまたはセントラルキッチンで食事を提供しているところが多いとみられる。病院での食事提供は栄養士の管理のもとに行うことが義務付けられているため、栄養士とフードサービススタッフが協力してキッチンの運営にあっている。

私立病院は多様な顧客のニーズに対応するため、多くはケータリングサービスを採用している。病院内のキッチンの運営すべてをケータリング業者に任せる方式である。

介護施設は、インハウスキッチンで運営する施設、公立病院のセントラルキッチンから食事の提供をうける施設、ケータリングサービスを利用する施設に分かれる。病院と異なり、専門の栄養士をおくことが義務付けられていないため、メニューの策定や栄養管理は系列クラスターの病院か、外注先の業者に委託する。

インハウスで運営している施設は多いが、いずれもマンパワー不足とスペース不足が慢性的な課題となっている。今後、医療施設・介護施設の創設、増床による施設の大型化にともなって、より効率的なオペレーションが求められるという認識は共通しており、一層のアウトソース化が進むものとみられる。

図表20. 病院食サービスモデル

インハウスキッチン	キッチン設備、調理スタッフをすべて施設内で賄う。 (Farrer Park Hospital, Singapore General Hospital )
セントラルキッチン	系列病院のキッチンを一カ所に集約し、傘下の施設に配送する。 (Ng Teng Fong General Hospital, Khoo Teck Puat Hospital) セントラルキッチンの運営を業者に委託する。 (SengKang Hospital)
ケータリングサービス	インハウスキッチンの運営を業者に委託する。 (KK Women's and Children's Hospital) 業者が外部で調理したものをチルド・冷凍で納入する。 (Ren Ci Community Hospital, National University Hospital, Green Avenue(Nursing homes) ミールデリバリーサービス

出所：各施設ホームページ

### 3.2. 病院・介護食の内容

公立病院は病室のランクによって異なるメニューを提供している。Aクラス病室は洋風のオプションが付くが、その他の病室は選択肢が少なくやや簡素なメニューとなる。メニューは2週間サイクルまたは3週間サイクルとなっており、このサイクルで同じメニューを繰り返す。メニューの変更はほとんど行われない。変更する場合は栄養分析、試作、試食、費用の検討など様々な工程を経る必要があるため、半年以上のプロジェクトとなる。

一方、公立病院よりも費用が高く、高額保険利用者や外国人患者の多い私立病院は、患者の多様なニーズに対応するため、常時豊富なメニューを用意している。顧客満足度を重視し、患者のニーズによって柔軟に対応する。また、社会全体の高齢者患者の増加に対応し、数年前から一部の病床について政府補助を受けている患者に提供するようになった。政府補助患者は他の患者と同じ施設を利用できるが、食事は公立病院と同レベルのものを提供している。

1日あたりのコストは、各病院へのヒアリングによると、公立病院は約12Sドル、私立病院はその3~4倍、コミュニティホスピタルおよび介護施設は0.7~0.8掛け位ということであった。

専属の栄養士がいる公立病院は、一日あたりのカロリーを1700~1800kcalでコントロールしている。介護施設は病院ほどカロリーコントロールが行われておらず、一般的に栄養状態はよくないと言われている。

図表21. 病院食の内容

公立病院	通常食	クラス A ハラル、ノンハラル（中華・洋風）ベジタリアン 通常食のセットメニュー：主食・肉と野菜・スープ	
		その他 ハラル・ノンハラル・ベジタリアン	
	治療食	糖尿病食・カロリー調整食など	
	嚥下食	① フト ②ピュール ③液状の3段階	
私立病院	通常食	一般食	豊富なメニューの中から選択 (中華・和食・洋食・中東・ローカル・インド、他)
		補助金受給者	弁当方式
	治療食・嚥下食は公立病院と同様		
介護施設	粥に肉、野菜など。一日5食にスナックが2回。		

出所：ヒアリングによる

### 3.3. 病院・介護食におけるニーズ

#### 3.3.1 食事の禁忌に対する対応

シンガポールは多民族国家であり、様々な人種や宗教を持つ人が共存している社会である。病院では必ずハラル、ベジタリアンに対応したメニューを用意している。ハラル食を提供する場合、食材だけでなく、メニュー、キッチン、食器などすべてハラル認証が必要となる。

一方、病院よりも小さい規模で運営している介護施設は、そこまでの対応が行き届いていない施設も多く、今後の課題となっている。

### 3.3.2 嚥下食

急性期病院では、高齢者患者の約 20%が嚥下障害を持っているという。長期入院患者の多いコミュニティホスピタルや介護施設では、その数は 60%にのぼる（病院・介護施設ヒアリングによる）。

嚥下食の指導や判断は栄養士ではなく言語聴覚士が行う。病院・介護施設では嚥下障害を持つ患者に別メニューを用意しておらず、通常食を細かくし、テクスチャーを変えて提供している。

とろみ調整剤を使用する場合は、フードサービス部やキッチンスタッフではなく、栄養士または言語聴覚士の指導で行う。介護施設などで専属の栄養士や言語聴覚士がいない施設は、とろみ調整を病院に委託している。また、とろみ調整剤は食品ではなく、サプリメントとして扱われるため、購買はフードサービス部ではなく薬剤部の管轄となる。

### 3.3.3 患者の嗜好

一般的に、高齢者はローカルフードを好み、日本食を含む外国食品は好まれないという認識が強い。日本食や日本食材は、公立病院や介護施設では提供されていない一方、医療ツーリズムを含む外国人が多く、高額な医療サービスを提供している私立病院では、患者の多様な嗜好に対応するために和食も提供しており、非常に人気があるということであった。

また、シンガポールでは、その場で調理したものに人気があり（フレッシュクック）チルドや冷凍食は味も栄養価もよくないという意識がある。一般庶民の食生活の中心となっているホーカーセンター（屋台料理店）で、その場で調理したものを食べるのが習慣づいているためであろう。しかし、医療施設の食事サービスにさらなる効率化が求められることは避けがたく、今後はフレッシュからチルドへシフトしていくという認識は医療施設関係者の間で共通している。2016年に冷凍食品の自動販売機を導入したケータリングサービス会社は、チルドや冷凍はおいしくないという固定観念を変え、「コンビニエンスフード」を普及させるに取り組んでいる。こうした取り組みから今後徐々に人々の嗜好が変化していく可能性もある。

## 3.4. 購買プロセスと課題

### 3.4.1 食材の購買

#### a. インハウスキッチンの場合

公立病院の場合、食材納入業者の選定は GPO（Group Purchasing Order、グループ購買）で病院クラスターごと一括で行う。購入決定者はフードサービス部および栄養士となり、嚥下食の場合は言語聴覚士が加わる。フードサービス部は主にコストの観点から判断し、栄養士は栄養管理の観点から選定を行う。

入札はオープンで、①AVA（Agrifood and Veterinary Authority、農食品・獣医庁）の食品安全基準を満たしていること②病院の栄養分析水準をクリアしていること、③コストが判定基準と

なる。食材を購入して院内で調理するため、食材ごとに納入業者を選定する（青果、肉、卵、食用油、等）。

同じクラスター内の医療施設でも、食材や食事サービスの購入は独自の決定権を持つというところもある。しかしながら、医療・介護業界全体で効率化ニーズが高まっていること、2018年のクラスター統合の動きから、一層の集中化がすすむ可能性がある。

#### b. ケータリングサービスの場合

ケータリングサービスに外注する場合は、食材の購入はケータリングサービス会社が一括して行う。医療施設のケータリング業者は4、5社の大規模業者の寡占となっており、こうした業者は食材も自社の生産拠点を持つなど、独自の流通ネットワークを持つ。近年シンガポールに参入した欧州系のケータリングサービス会社は、グローバルソーシングによって食材を安く調達し、競争力のある価格で市場に浸透している。

#### 3.4.2 ケータリングサービス業者の選定

私立病院のケースでは、3年から5年ごとに入札で業者を選定するということであった。決定者は施設部で、栄養管理士が助言を行う。

効率化ニーズの高まりからアウトソースは増加する傾向にあるが、求めるサービスレベルとコスト水準が見合わず、病院側もケータリングサービス業者側も課題が多いとしている。病院側のニーズとしては、患者の健康管理という病院側の最大の課題を業者側も理解する必要があり、業者側に専門家を配備してほしいという要望を持っている。一方、業者側からは、医療・介護施設側の品質基準や栄養管理基準を満たそうとすると価格の面で見合わないという声がある。例えば、SS604<sup>6</sup>（高齢者の栄養と食事に関するガイドライン）の基準を順守すると、順守していない業者に比べて価格が高くなり、コストしかみない入札では競争力がなくなる。アウトソース化が広まる中で、病院側の求める品質と、効率・価格のバランスが大きな課題となっている。

---

<sup>6</sup> 2014年に提示された高齢者の栄養と食事に関するガイドライン

## 4. 日本製ユニバーサルデザインフードの販売状況

### 4.1. 小売状況

日本のユニバーサルデザインフードをシンガポールで販売している企業があり、この企業のサイトからオンラインで購入可能である。

図表22. ユニバーサルデザイン 商品例

デザート類	2S ドル～3S ドル
サイドディッシュ	3S ドル～4S ドル
粥	2.8S ドル
とろみ調整剤	23S ドル～90S ドル

出所：メーカーホームページ

また、介護用品の販売業者で、サプリメントとともに日本製のとろみ調整剤を取り扱っている業者もある。

### 4.2. 医療施設での導入事例

医療施設関係者での認知は高く、ヒアリング対象者の全員が日本製のユニバーサルデザインフードを認知していた。

また、ヒアリングを行った介護施設で、日本製のユニバーサルデザインフードを導入したプロジェクトを実施したというケースがあった。

#### <介護施設でのケース>

##### (1) 背景

介護施設の入居者は栄養状態が悪く、体重が著しく減少するという認識がある。

##### (2) プロジェクト概要

2016年、日本のメーカーと共同で、体重減少が著しい認知症患者10%に、日本の機能性食品を食事として提供するというプロジェクトを6か月にわたって実施した。予算はMOHに申請し、プロジェクト費用として補助金の承認を得た。

##### (3) 結果

投与された患者のおよそ1/3が2kg以上の体重増加を記録した。結果が良好だったため、2017年は追加予算を得て、対象を認知症以外の一般患者に広げて引き続きモニタリングを行っている。

結果は非常に満足のいくものであり、施設は継続利用を希望しているが、通常提供している食事の1.5～2倍の費用がかかるため、コストが課題となっている。現状の1日あたりの費用では、この製品を使用すると2食分ほどしか賅えない計算になる。また、使用した製品はプリパックのユニバーサルデザインフードであったため、介護施設で多くの患者に提供する場合、一人分ずつ管理し、提供しなければならないため、扱いにくいという要望があった。このプロジェクト



トでは対象者が少人数であったため、表を作成して個別に管理したということであったが、150人の入居者全員の管理を同じように行うのは難しい。また、賞味期限の管理や保存スペースも問題となる。また、とろみ調整剤は食品ではなく、サプリメントとして言語聴覚士などの専門家が取り扱うため、介護施設では扱わないということである。なお、メニューは煮物などの日本の家庭料理であるが、高齢者の評価は高く、非常に喜ばれたということであった。

このケースの他、チャンギゼネラルホスピタルでも同様のプロジェクトが実施され、2016年9月にマスコミでも取り上げられている。<sup>7</sup>

#### <チャンギゼネラルホスピタルのケース>

チャンギゼネラルホスピタルはシンガポールと日本の合弁企業である食品メーカーと共同で、嚥下障害を持つ患者のためのプリパック惣菜を開発した。「アヤムマサラ」「シーフードオタ」「スパイスチキン」など、病院の嚥下食ではなかなか食べることのできないメニューを、症状に応じた3種類の固さに食べやすく加工したプリパック惣菜として製造。チャンギゼネラルホスピタルは病院の栄養基準に準じたメニューとレシピを提供し、メーカー側は製造と販売を行う。シンガポールの他、日本、ニュージーランド、オーストラリアでの販売を予定している。チャンギゼネラルホスピタルの管理栄養士は、「民族や宗教に関わりなく人気のあるチキンと魚を中心にメニューを考えた。年配の方は、味の濃いものやスパイシーなものを好む傾向があるため、唐辛子やスパイスも使っている。病院食でも慣れ親しんだ味を楽しめるよう工夫した」と述べている。

## 5. シンガポールにおける病院・介護食の輸入・販売規制

### 5.1. 病院・介護食関連の輸入・販売規制

病院あるいは介護施設に食品を納入するためには、農食品・獣医庁（AVA）の定める食品安全基準（Food Safety Regulation）を満たす必要がある。輸入食品の場合、食品の輸入にあたって事業者登録が必要となり、さらに食品によっては輸入に際して事前にライセンスの取得が求められる。

機能性食品の一部には、病院内の取り扱い基準が食品ではなく医薬品扱いとなるものもあるため、注意が必要である。

#### 5.1.1 事業者登録および輸入許可申請

##### 1) 事業者登録

会計企業規制庁（ACRA）に会社を登記する。

##### 2) シンガポール税関への登録

ACRA 登録時に発行された個別企業登録番号（UEN）をシンガポール税関に登録する。

<sup>7</sup> Chanel News Asia <http://www.channelnewsasia.com/news/singapore/changi-general-hospital-ties-up-with-food-firm-for-ready-to-eat/3137948.html>

### 3) AVA から事前にライセンスを取得する

輸入管理の対象となる品目は、監督省庁による事前登録やライセンス取得が義務付けられている。ライセンスの取得にあたっては、輸入しようとする食品がシンガポールの所轄官庁の法令に準拠していることを確認する必要がある。

肉・肉製品 魚介類・魚介製品	肉・魚介類の輸出入・トランシップに関するライセンス License for Import/Export/Transshipment of Meat and Fish Products
生鮮野菜・生鮮果物	生鮮果実・野菜の輸入・トランシップに関するライセンス License for Import/Transshipment of Fresh Fruits and Vegetables
生卵	生卵輸入業者ライセンス License to Import Table Eggs
加工食品	加工食品輸入業者登録 Registration to Import Processed Food Products and Food Appliances

### 4) シップメントごとに AVA から事前に輸入許可を取得する

必要に応じて輸出国の管轄政府機関から検疫証明書などの書類を取得して提出する。

## 5.1.2 輸入規制

### 1) 肉・肉製品

対象品目	乾燥肉、加工肉、缶詰製品、肉または動物性油脂が5%以上成分に含まれる加工食品
準拠法	肉・魚介類衛生法（Wholesome meat and Fish Act）、食品販売法（Sale of Food Act）および食品規定（Food Regulations）
輸入手続	<p>輸入業者は肉・魚介類の輸出入・トランシップに関するライセンスを取得する必要がある。</p> <p>輸入する製品は、生産国・生産者・製品の3段階の承認が必要。</p> <p>AVA が事前承認した原産国および生産者からのみ輸入することができる。</p> <p>肉の成分が5%未満の製品は、生産国・生産者に関してAVAの事前承認を得る必要はないが、輸出国の所轄官庁の監督のもとに適切な運営が行われていることを証明する必要がある。</p> <p>製品に関しては①製造工程 ②加熱処理に関する情報 ③原料肉の産地に関する情報をAVAに提出しなければならない。輸出時にはAVAの書式に従って上記情報に関する証明書を作成し、輸出国の所轄官庁の承認を得たうえで添付しなければならない。</p>

## 2) 魚介・魚介製品

対象品目	魚介類、乾燥魚介類、加工魚介製品、缶詰製品、魚介類が成分に含まれる加工食品
準拠法	肉・魚介類衛生法 (Wholesome meat and Fish Act)、食品販売法 (Sale of Food Act) および食品規定 (Food Regulations)
輸入手続	輸入業者は肉・魚介類の輸出入・トランシップに関するライセンスを取得する必要がある。 ハイリスク魚介類 (生カキ、冷蔵カキ、調理済冷蔵エビ、冷蔵カニ肉) を除き、いずれの国からも輸入可能。

## 3) 生卵および生卵加工品

対象品目	生卵および生卵加工品
準拠法	動物・生類法 (Animal and Birds Act)、食品販売法 (Sale of Food Act) および食品規定 (Food Regulations)
輸入手続	輸入業者は、生卵輸入業者ライセンスを取得する必要がある。 生卵はオーストラリア、日本、マレーシア、ニュージーランド、スウェーデン、韓国、米国の7か国の指定された生産者からのみ輸入できる。 生卵加工品はAVAが承認した生産者からのみ輸入できる。 製品はAVAの畜産品安全基準 (Veterinary Conditions for the importation of egg product) を満たしていることを証明する検疫証明書を提出しなければならない。証明書は生産国の所轄官庁の承認が必要。

## 4) 加工食品

対象品目	加工食品 (肉・魚介類・卵・生鮮野菜・生鮮果物を含まない食品)・食品容器
準拠法	食品販売法 (Sale of Food Act) および食品規定 (Food Regulations)
輸入手続	輸入業者は事前に加工食品輸入業者登録をする必要がある。 生産国の生産設備が所轄官庁の適切な監督下で運営されていることをAVAの要望に応じて書面で証明できるようにしておかなければならない。 AVAの指定するハイリスク食品に該当する製品 <sup>8</sup> は、事前に上記書類およびサンプルを提出し、輸入の許可を得なければならない。その他の食品については強制ではないが、AVAの指定する試験所にサンプルを事前に提出することが推奨されている。 また、食品添加物および食品表示がAVAの基準に準拠しているか確認する必要がある。

<sup>8</sup> ハイリスク食品：乳製品、低殺菌ミルク、乳幼児用乳製品、乳幼児用食品、簡易加工野菜、簡易加工果物、牛肉エキスを含む食品、など

## 5) 健康食品

対象品目	健康食品・機能性食品・栄養補助食品
準拠法	<p>健康食品やサプリメントは、製品規格によって AVA に規定されるものと保健科学庁（HSA）に規定されるものに分かれる。</p> <p>原則として、以下に該当するものは「食品」と定義され、AVA の規制が適用される。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 日常の食事として摂取するもの</li> <li>② 食事の補完として摂取するもので、服用量が規定されていないもの</li> </ul> <p>一方、下記に該当するものは「健康サプリメント」として HSA の規制が適用される。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>③ 食事の補助として摂取するもので、服用量が規定されているもの</li> <li>④ 医療目的で摂取するもの</li> </ul>
輸入手続	<p>「食品」に該当する場合は、4) の加工食品と同様、AVA の規定に従って輸入事業者登録が必要となり、成分・表示は食品販売法に準拠する。</p> <p>HAS の規定する「健康サプリメント」に該当する場合は、輸入業者は事前登録やライセンスを取得する必要はない。表示および安全品質基準は HAS の「健康サプリメント・ガイドライン」に準拠する。</p>

6) 福島原発事故以降の日本食品の輸入規制

2011年の福島原発事故以降、福島県の前発事故被災地域近隣の全食品および福島県の水産物・林産物の輸入は禁止されている。また、栃木・茨城・群馬県の水産物・林産物は放射性物質検査報告書の提出が義務付けられている。

上記以外の地域については、原産地証明 (Certificate of Origin) の提出が必要となっている。

5.2. 表示規制

5.2.1 食品表示規制

食品輸入業者はAVAの基準に従った食品表示が義務付けられている。

一般表示規制	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 加工食品の一般名称</li> <li>2) 使用原料 (使用重量順に表示)</li> <li>3) 食品アレルギーの可能性のある原料または添加物の明示</li> <li>4) 容量</li> <li>5) シンガポール国内の輸入業者・販売代理店の名称および住所</li> <li>6) 原産国</li> </ol> <p>上記を 1.5 mm以上の大きさを英文表示する</p>
追加表示規制	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 消費期限 消費期限が短いもの・時間とともに品質が劣化するもの・長期保存により環境要因による劣化が懸念されるものおよび乳幼児食品は、消費期限を明示しなければならない。</li> <li>2) 甘味料摂取量の提示：特定の甘味料を使用している場合 (アセサルフェム、サッカリンなど) は、適切な摂取量の上限を消費者に告知することが求められる。</li> <li>3) 特定の目的で消費する食品 (減塩、砂糖不使用、ローカロリー、糖尿病用食品など) は、栄養成分表示規定の要件を満たした上で、その目的を明示する</li> <li>4) 栄養成分表示：栄養・健康を強調する食品は栄養成分パネル表示が求められる。栄養成分パネルは①カロリー②タンパク質③脂肪分④炭水化物を含まなければならない。</li> </ol>
栄養・健康機能性表示	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 栄養機能性食品および健康機能食品はAVAの規定する食品表示規定の他、健康促進局 (HPB) のガイドラインに従うことが求められる。</li> <li>2) 栄養機能食品は、カロリー、塩分、たんぱく質・アミノ酸、炭水化物・糖分、脂肪分・コレステロール、食物繊維、ビタミン・ミネラル、その他栄養分のいずれかについて「多い」「少ない」などの訴求を行うもの。</li> <li>3) 健康機能食品は、①栄養機能 (科学的に特定の栄養について効果があると認められている機能) ②その他機能 (健康に効果がある、など)</li> </ol>

	<p>③特定疾患のリスクを低減する機能を訴求するものを指す。①は所定の書式に従って栄養機能の効果を表示することが求められる。②も所定の書式に従って効果を表示することができるが、その効果が特定の製品によるものであるとしてはならない。③はAVA またはHPB に表示許可を申請しなければならない。</p>
--	--

### 5.2.2 サプリメント表示規制

栄養食品・健康食品でサプリメントと定義された場合はHSAの基準に従った表示が求められる。

基本情報	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 健康サプリメントの製品名</li> <li>2) すべての有効成分の名称と重量</li> <li>3) 製品の使用目的</li> <li>4) 1日あたりの推奨服用量</li> <li>5) 正しい服用法</li> <li>6) 内容量</li> <li>7) 製品番号</li> <li>8) 消費期限</li> </ol>
その他の情報	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 甘味料、保存料、着色剤、添加物</li> <li>2) 製造者の社名および住所</li> <li>3) シンガポール国内の輸入業者および販売代理店の名称および住所</li> <li>4) 使用上の注意事項</li> </ol>

## 6. シンガポールの病院・介護食における日本産食品輸出の可能性

### 6.1. 病院食・介護食市場の可能性

急速に高齢化が進むシンガポールでは、介護体制の整備が社会的な問題となっており、政府も対策を急いでいる。2020年までに病院で11,000床<sup>9</sup>、介護施設で5,000床の増床が計画され、私立病院との連携も含めて高齢者の受け入れ体制が強化される。また、AICが中心となって、高齢者の自立を支援するコミュニティケア体制の整備が進められている。

病院・介護施設の増床に伴って、病院食・介護食の提供も効率化と対応力の強化が強く求められている。数年前まで、公立病院はすべてインハウスキッチンで食事を提供していたが、少しずつアウトソース化が浸透しつつあり、このニーズをとらえてケータリングサービスに参入してきた外資系企業もある。ヒアリングの結果からも、ケータリングサービス業者への需要が高まっていることがうかがえ、病院食・介護食市場は今後一層拡大していくものとみられる。

また、自立支援策によって、地域で支援を受けながら生活する高齢者が増加すると、地域での介護食ニーズも増加するものとみられる。ヒアリングでは、介護施設のケータリングサービスを請け負う業者が、地域コミュニティへのサービスも行うというケースがあった。受け入れ施設が増加しているとはいえ、多くの高齢者が在宅で介護を受けている現状を考慮すると、病院や介護施設などの施設以外でも、高齢者向け食品へのニーズが増えていくと考えられる。

### 6.2. 日本産食品導入の可能性

公立病院および介護施設は、コストと効率を重視しており、一般的に高コストである日本産食品が導入される可能性は低い。しかしながら、公立病院や介護施設で提供される食事に対する患者・入居者の満足度は決して高いとはいえない。今後、患者・入居者の生活の質を向上させようという動きが出てくると、品質の高い日本産食品への関心が高まる可能性はある。

一方、私立病院は患者の満足度を第一に考えている。満足度を向上させるためには、どんなことにも取り組むという姿勢があるため、そうした提案ができれば、日本産食品が受け入れられる余地は十分にある。

### 6.3. 日本産食品導入の阻害要因

#### 6.3.1 公立病院

日本産食品が公立病院に参入する上で阻害要因となる要素は、①入札、②価格、③メニューの硬直性である。公立病院の業者選定はすべて入札を通して行われる。入札は原則としてオープンだが、厳しい価格競争となる。さらに、2018年に向けて公立病院クラスターの統合化が行われるため、入札の機会そのものが集約され、少なくなる可能性がある。また、公立病院のメニューは固定的で、なかなか変更されないため、新規参入は難しい。ただし、病床数は圧倒的に公立病院が多いため、参入できれば大規模な需要を見込むことができる。

---

<sup>9</sup> MOH [https://www.moh.gov.sg/content/moh\\_web/home/pressRoom/Parliamentary\\_QA/2014/bed-capacity-planning.html](https://www.moh.gov.sg/content/moh_web/home/pressRoom/Parliamentary_QA/2014/bed-capacity-planning.html)

### 6.3.2 私立病院

私立病院で採用されるには、公立病院と同様に入札に参加する必要がある。公立病院とは異なり、高額保険適用者や外国人の多い私立病院では、価格の安さよりも患者の満足度に貢献できるかどうかのポイントとなる。ヒアリングによると、日本食は人気があるということであった。品質面で患者の高い満足を得ることができれば、価格が高くても採用される可能性はある。

### 6.3.3 介護施設

介護施設は、公立病院以上に低価格で効率のよい食事サービスが求められており、現状では日本産食品には難しい市場といえる。ただし、品質の悪さから入居者の栄養状態が良くないという認識もあり、食生活の改善のために日本製ユニバーサルデザインフードを導入したケースもみられた。入居者の生活の質を高める必要があるという認識が浸透していけば、日本産食品の受容性も高まる可能性はある。

### 6.3.4 成功要因

ヒアリング対象の中で、日本産食材および加工食品を継続的に使用している医療機関はなかった。日本産食品の機能性や品質への期待は高いが、コストが高く導入できないという評価であった。日本産食品だけでなく、医療施設は総じて輸入食品に対して否定的である。輸入品はコストが高く、それを上回るだけの価値がないと導入に至ることは難しい。

一方で、ネスレの栄養サプリメントや、日本のヤクルトは、海外ブランドではあるが、医療施設で継続的に使用されていた。これらは、いずれも小売市場でブランドが確立しており、生産も含めてすでにローカライズされたブランドであること、製品の機能・効果が市場に浸透していること、また価格も現地の事情に合った水準で提供できていることが要因であろう。

こうした中で、一部の医療・介護施設での日本産ユニバーサルデザインフードの試験的導入は、継続的導入には至っていないものの、一定の成功を取めたケースといえる。導入の背景を探ると、価格の高さに見合う価値を医療施設関係者に納得させられるかどうかのポイントとなっている。このケースでは、販売側が医療の専門家だったため、医療施設関係者から高い信頼を得たようである。

私立病院で継続的に使用されている外資系食品メーカーのケースでも、通常の営業ではなく医療情報提供者（MR）が対応するので信頼がおけるということであった。高価格であることを前提とするのであれば、その価値を十分説得できる専門性と信頼性が必要となろう。

医療施設・介護施設ともに、高齢化人口に対応して病棟・病床の拡大を急ぐ中で、食事サービスをいかに効率化し、かつ品質を担保するかが共通の大きな課題となっている。また、急速に市場が変化し、拡大しているという認識も共通している。価格のハードルを超えるには、品質・価格・効率のバランスに課題を抱えている医療・介護関係者に、画期的な商品を提案できるかどうかが決め手となるであろう。



付表 1. ヒアリング記録

# 1	公立総合病院
病床数	● 1500 以上
病院食の提供方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 院内のキッチンですべて調理する。 公立病院のほとんどはアウトソースサービスを利用していない。アウトソースするとむしろ業者管理に工数がかかり、かえってコストアップになる場合もある。とはいえ、熟練スタッフの定年を見据えて、アウトソースに切り替える議論は始めている。調理済食品の導入も検討の余地はある。その場合は、チルドへの抵抗感の払拭も問題になる。</li> <li>● 食材・素材は入札で卸売業者を指定し、一括購入する。</li> <li>● 病院では、栄養士と調理士が協力して食事の管理を行っているが、病院によって栄養士の関与度が異なる。栄養士が食事のすべてを管理し、キッチンの運営を行っているところもあるが、この病院では栄養士はキッチンにアドバイスをのみ。メニューは調理士が策定し、栄養士が分析した上で承認する。</li> </ul>
病院食の種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 21 日周期で同じメニューを繰り返す仕組み。</li> <li>● 大きく分けて治療食（カロリー調整食・糖尿病等）と通常食があり、通常食は、ハラル・ノンハラル、中華・マレー・洋風・ベジタリアンから選択可能（DOC : Diet of Choice）。昼・夜のセットメニューにはすべてスープがついている。</li> <li>● 嚥下障害用は通常食の食感を調整したものを提供する。食感の段階は 1) フルダイエット 2) ソフトダイエット 3) ピューレダイエット 4) フルイド（液状）ダイエットの 4 段階。2 日ごとに患者の状態をみて、改善がみられれば一段階ずつ通常食に戻していく。</li> <li>● 70 歳以上患者の 20%程度がなんらかの嚥下障害を持っている。長期滞在の多いコミュニティホスピタルではより多くなる。</li> <li>● コストは一食あたり約 3.5S ドル、一日約 10S ドル。私立病院は約 30S ドル。</li> </ul>
購入決定	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 食材は GPO（Group Purchasing Order）で入札にかける。病院クラスターごとに入札を行う。</li> <li>● 購入決定者はキッチンスタッフ、栄養士、言語聴覚士。キッチンスタッフは主にコストを重視し、栄養士は栄養の観点から助言を行う。嚥下食については言語聴覚士の管轄。</li> </ul>
ユニバーサルデザインフードについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 認知している。</li> <li>● イギリスにも同様の食品がある。メニューも豊富。</li> <li>● 加工食品であれば、国内生産が可能。政府から支援を受けて 3D プリンターを使った加工食品の開発を行っている。</li> </ul>
日本産食品について	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高齢層はローカルフードを好むので、日本食の受容性は低い。</li> <li>● 日本産食品は価格が高すぎるのが問題。加工食品であれば、国内で生産し、日本から輸入しなくてもよい体制を整えたい。</li> </ul>
輸入食品の導入事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本の食品会社の提案も受けたが、いずれも価格が高すぎるのが難点。</li> <li>● オーストラリアの企業から液状食を紹介されたことがあるが、やはりコストの問</li> </ul>

題で続けることは難しかった。

#2	公立総合病院
病床数	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1000 以上（稼働率 90%以上）</li> <li>● 患者の 70%が 65 歳以上。クラス A の病床は全体の約 10%。</li> <li>● 入院患者は疾病を持ち、治療が必要な患者のみ。疾病がなく長期療養が必要な患者はコミュニティホスピタルを紹介する。</li> </ul>
病院食の提供方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>● インハウスキッチン方式。卸売業者から素材を購入し、病院内のキッチンで調理する。</li> <li>● 生鮮食品以外で購入するものはフルーツピューレ、ヨーグルトなど。</li> <li>● フードサービス部が主に運営およびコスト管理を行い、栄養管理部がメニューについて助言を行う。</li> </ul>
病院食の種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 通常食（DOC） <ul style="list-style-type: none"> <li>＜クラス A＞中華料理、ハラル（マレー料理・インド料理）ベジタリアン、洋風。</li> <li>＜その他＞ノンハラル、ハラル（マレー料理・インド料理）ベジタリアン</li> </ul> </li> <li>● 疾病食：糖尿病・低脂肪食・減塩食・プロテイン・腎臓病・嚥下食など。</li> <li>● 嚥下食は通常の食事を柔らかくしたり、細かくピューレ状にしたりしたものを提供。</li> </ul>
メニューの例	<ul style="list-style-type: none"> <li>● メニューは 2 週間で 1 サイクル。2 週間ごとに同じメニューを繰り返す。</li> <li>● 通常食・中華風の場合 <ul style="list-style-type: none"> <li>朝食：パン、オートミール、ローカルスイーツ</li> <li>昼食・夕食：白米または粥、野菜と肉の料理、温かいスープ、果物</li> </ul> </li> </ul> <p>1700kcal/1 日</p>
患者の嗜好	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 年配の患者は慣れ親しんだローカルフードを好む。</li> <li>● 肉を使う場合は鶏肉か豚肉で、牛肉は使わない。中華系でも牛肉を食べられない人は多い。</li> <li>● 和食はむしろ若い世代に好まれるのではないか。</li> </ul>
購買の方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 病院のプロトコルにしたがって毎年入札を行い、病院の方針とコストに見合う業者を選定する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 食品安全基準要件を満たしていること</li> <li>➢ 栄養分析</li> <li>➢ コスト</li> </ul> </li> <li>● 新しい製品の導入や新しいメニューの策定は、導入までに何段階かのステップが必要（栄養分析、試食、コスト含めたフィージビリティ検証）特に新しいメニューの策定は半年から 1 年がかりのプロジェクトになる。</li> <li>● 輸入食品はコストの面で不利。製品がよくてもコストがネックになり、導入できないことが多い。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>● プリパック製品の場合、賞味期限や保存スペースも問題になる。</li> <li>● とろみ調整剤のような食材でない添加物は薬剤部の購買となる。</li> </ul>
--	--

#3	コミュニティホスピタル
病院タイプ	高齢者を中心に、慢性疾患やターミナルケアで長期療養が必要な患者のケアを行う。
病院食の提供方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>● インハウスキッチンだが、肉料理のみ業者に外注している。外注の理由は、キッチンスペースが十分でないため。</li> <li>● 以前は栄養士が管轄する栄養管理部門がフードサービスも管理していたが、今は部門が別になっている。栄養管理部はメニューの確認と療養食の処方を行う。</li> <li>● 通常メニューは肉、野菜、スープを必ず提供する。すべてハラル食で、豚肉は提供しない。</li> <li>● コミュニティホスピタルの食事は療養と栄養が第一で味や患者の好みは二次的なものと考えている。メニューの選択肢の幅は公立病院とほぼ同じ。コストも公立病院とほぼ同じ。旧正月などは栄養管理を考慮した上で特別な食事を提供することもある。</li> <li>● メニューの選択肢は少ないが、患者別の対応は必要。フルーツが食べられないのでフルーツジュースにする、白米ではなく玄米にする、など細かい対応が必要となる。</li> <li>● 通常食、療養食の他に嚥下食もあるが、通常食のテクスチャーを変えたものを提供している。高齢者患者のおよそ50~60%が嚥下困難を抱えている。</li> <li>● 病院食の課題は衛生管理とマンパワーの確保。害虫管理、キッチンの衛生管理、スタッフの衛生管理など細心の注意を払う。</li> <li>● マンパワーの維持は大きな課題。キッチンで働くのは容易なことではないので、いつも人手不足に悩まされている。</li> <li>● 現状はインハウスで運営しているが、アウトソースすべきかどうかはずっと課題になっている。インハウスで運営するとスペースとマンパワー不足が問題となるが、アウトソースすると病院の品質基準、栄養管理基準に見合わない。</li> </ul>
購買の方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 現状は病院単体で入札を行い、栄養管理部とフードサービス部で決定している。</li> <li>● 今後は病院クラスターが変わるので、統一化する方向に向かうのではないかと。</li> </ul>
ユニバーサルデザインフードについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本は高齢化の先進国で、こうした食品が豊富なことは認知している。味も品質も申し分ないが、価格が問題。</li> <li>● 日本食は一部の富裕層、教育レベルの高い層には受け入れられるが、一般庶民はローカルフードを好む。</li> </ul>

#4	介護施設（公立）
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 90%が政府（MOH）、10%がNGO（仏教団体）からの支援で運営されている公立機関。</li> <li>● 病床数は232。1) 認知症（約50名）2) 精神疾患 3) 慢性疾患 4) リハビリ</li> </ul>

	<p>リテーション等の患者が入居している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ホスピスも併設し、ターミナルケアも行っている。</li> <li>● トランジショナルケア 12 床を増床予定。重篤でない患者に対して 6 か月リハビリテーションを行い、地域での通常生活に戻すケアを行う。</li> </ul>
施設食の実態	<ul style="list-style-type: none"> <li>● インハウスキッチンで専属のスタッフが調理を行っている。</li> <li>● ただし、専属の栄養士はいないため、系列の公立病院にメニューと栄養の管理を委託している。</li> <li>● 食材は支援団体である仏教団体から無料で提供されている。</li> <li>● ベジタリアン施設なので、野菜メニューのみ。</li> <li>● 現状のオペレーションであれば、マンパワーの問題はない。</li> </ul>
メニュー	<ul style="list-style-type: none"> <li>● メニューの選択肢はなく、おかゆがメイン。</li> <li>● 1 週間ごとに系列病院の栄養士がメニューを管理している。</li> </ul>
ユニバーサルデザイン フード 食事改善プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 介護施設の入居者は栄養状態が悪く、体重が著しく減少するという認識がある。</li> <li>● 2016 年、日本のメーカーと共同で、体重減少が著しい認知症の入居者 10%に、日本の機能性食品を食事として提供するというプロジェクトを 6 か月にわたって実施した。その効果は目覚ましく、投与された患者のおよそ 1/3 が 2 kg以上の体重増加を記録した。</li> <li>● 結果が良好だったため 2017 年は追加予算を得て、対象を認知症以外の一般患者に広げて引き続きモニタリングを行っている。</li> <li>● 調査結果は AIC (Agency for Integrated Care) で共有する予定。サポートが得られれば論文も発表したい。(詳細は本文 P22 に記載)</li> </ul>
ユニバーサルデザイン フードの課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 結果は満足のいくものだったが、コストが課題。プロジェクトベースで予算が付いたから購入できたが、継続的に購入するのは難しい。新たな資金提供を依頼するか、マネジメントが予算を割くかどうかにかかっている。</li> <li>● 施設食をアウトソースしている介護施設であれば、ある程度の予算を見込める可能性はある。(アウトソースする場合の平均予算は 1 日 12S ドル)</li> <li>● オペレーションにも課題が残る。すべて日本語で記載されているため、中身を把握するために番号ラベルで手作業で管理しなければならない。さらに、どの患者にどのメニューを提供するかなど、通常のメニューよりも作業工数がかかる。人手不足の介護施設で個別包装の食品を提供するのは難しい。</li> <li>● とろみ調整食品は、食品ではなくサプリメント扱いとなり、医薬品部が GPO で一括購入している。そのため個々の施設は単独で購入できない。</li> </ul>
日本産食品について	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本食も特に抵抗はない。むしろ普段と違うものが食べられるということで喜ばれている。</li> <li>● 栄養が第一で、輸入品でも国産でも問題はない。</li> <li>● 日本産は品質がいいという安心感があるので、取り入れることに抵抗感はない。</li> </ul>

介護施設の今後	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2020年に介護施設は現在の74施設から94施設に増加する見込み。</li> <li>● 新設の介護施設は平均300床以上で、既存の介護施設も増床を行っている。それでも今後病床数は不足する。</li> <li>● 政府は自立支援（Transitional Care）に重点を置く方針。リハビリを施して地域に戻すことに力を入れていく。</li> <li>● 公立介護施設の病床不足対策として、私立病院から有償で提供を受ける仕組みもある。その他、在宅介護基金による在宅介護を受ける選択肢もある。ホームヘルパーによる在宅介護は、ヘルパーの教育レベルが低いため、栄養管理や体調管理が行き届かない懸念がある。</li> <li>● 政府は増床とともに、施設運営の効率化をすすめていく方針。マンパワーが不足することは明らかなので、テクノロジー・ITの導入により効率的な運営を試みていくことになる。</li> </ul>
---------	--

#5	大手ケータリングサービス会社
ヘルスケア向けサービスの概況	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公立病院・私立病院・コミュニティホスピタル・介護施設にケータリングサービスを提供している。施設数ベースでは介護施設のニーズが最も多い。</li> <li>● 公立病院・私立病院の多くは院内で調理を行っていたが、近年アウトソースする傾向が広まってきた。病床数の増加とともにキッチンスペース、人的リソースの確保および運用コストの面で病院の負担が増えてきたため。</li> </ul>
サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● サービスモデルは大きく分けて二つ。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) インハウスキッチンの運営すべてを請け負う。</li> <li>2) 半調理状態で施設へのケータリングサービスを提供する。(サテライトキッチン)</li> </ol> <p style="margin-left: 20px;">半調理は調理済とチルドの2種類があるが、シンガポールではチルドは「新鮮ではない」というイメージがあるため不人気。</p> </li> <li>● 病院の場合、メニューの最終的な意思決定者は病院の栄養士。ケータリングサービス側の栄養士がメニューを提案し、病院側の栄養士が承認する。</li> <li>● 介護施設の場合、専属の栄養士がいないため、ケータリングサービス側の栄養士がメニューを決定する。</li> <li>● 1日あたりの価格は、公立病院の補助ありを1とすると、私立病院は1.8～3.2倍、介護施設は0.7～0.8倍。</li> <li>● 高額介護施設もあるが、顧客ではない。</li> </ul>
競合サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 5年前に外資系企業が市場参入し、低価格サービスで積極的に展開している。</li> </ul>
顧客ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 馴染みのある食事であることが第一。中華料理が最も人気がある。</li> <li>● 野菜食が多いので、豚肉のメニューが人気。</li> </ul>

ユニバーサルデザインフードについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本の介護食品は認知している。</li> <li>● ユニバーサルデザインフードの定義区分は、シンガポールの病院で運用されている嚥下障害食区分と定義が異なる。シンガポールの定義に合わせた方が病院の運用に合う。</li> <li>● とろみ調整剤はサプリメント扱いとなり、給食部ではなく薬剤部の取り扱いになるため、ケータリングサービスでは使用しない。ケータリング会社では、食感調整のみ。とろみ調整は病院で行う。</li> <li>● 病院への導入はオペレーションを考えると難しい。一回に 1000 食以上提供するのには、ひとつひとつプリパックされた商品を開封、配膳していくのは不可能。病床数の少ない介護施設なら可能性があるのではないかな。</li> <li>● 病院食以外でニーズがあるのではないかな。例えば幼児用があれば幼稚園の幼児用給食など。その場合、無添加・保存料不使用が望ましい。</li> </ul>
輸入食品・日本産食品について	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 食材はすべて自社のネットワークで調達している。</li> <li>● 高齢層は日本食よりもローカルフードを好むので、日本食は必ずしも人気があるとはいえない。</li> <li>● 品質と信頼性は申し分ないが、価格が課題。</li> <li>● 売り込みがあれば顧客に提案することはできるが、決めるのはあくまでも顧客。病院側は特別な事情がなければコスト重視なので難しいのではないかな。</li> <li>● ユニバーサルフードのような加工食品を輸入する業者は食品輸入許可が必要。</li> </ul>
今後の市場可能性について	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公立病院のセグメントが6クラスターから3クラスターに統合されるため、病院側の意思決定者は少なくなる。高齢化にともなう医療施設の増床により市場拡大は期待できるが、集中・寡占化が進むのではないかな。</li> </ul>

#6	ケータリングサービス会社
ヘルスケア向けサービスの概況	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 様々な食事サービスを行っているが、ヘルスケア関連では、主に介護施設にケータリングサービスを提供している。病院への提供は行っていない。</li> <li>● 介護施設向けの食事サービスは今後大幅に拡大する予定。AIC (Agency for Integrated Care) が中心となって高齢者増加に対応した介護サービスの見直しに取り組んでいる。</li> </ul>
サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 介護施設は栄養士がいないため、自社の栄養士がメニュー管理をおこなう。</li> <li>● 食品安全基準と栄養基準 (SS604) を満たしていること、栄養士と衛生管理士が管理していることが自社のサービス基準。</li> <li>● ベジタリアン食も提供するが、フェイクミート (肉のように見える加工食品) は栄養管理上問題があるのでメニューには入れない。</li> <li>● 1日5食とおやつ2回が一日のメニューの標準。コストは公立病院一般食の7割くらい。</li> <li>● セントラルキッチン方式も最近スタートさせた。セントラルキッチンでは冷凍食を提供している。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>● シンガポール人は現場調理が一番いいという感覚があるため、冷凍食・チルドは敬遠される。そのため、今のところチルドや冷凍はそれほど広まっていない。(セブンイレブンもチルドは成功していない) ただし、トレンドとしては冷凍やチルドの方向に向かっている。施設の拡大、人手不足、スペース不足などから、効率的なオペレーションに切り替えるためにはそうせざるを得ない。</li> </ul>
顧客ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ハラル認証が重要。どの介護施設にも 2, 3%程度はイスラム教徒の入居者がおり、キッチン、食事ともにハラル対応が必要となる。</li> </ul>
ユニバーサルデザインフードについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 認知していない。</li> <li>● 介護食のニーズとしては、アレルギーのない食事であること。介護施設で提供するのであれば、パッケージは不要。</li> <li>● 小売の方が、より可能性があるのではないか。</li> </ul>
輸入食品・日本産食品について	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 輸入品は価格が高くなるのが明らかなので、それを正当化する理由が必要になる。</li> <li>● 現行のサービスに取り込むためにどのようなロジスティックが必要になるかも考慮する必要がある。</li> </ul>

#7	私立病院
病床数	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公立病院よりも病床数は少ないが、今後大幅に拡大する予定。</li> </ul>
高齢者をめぐる環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 私立病院なので高額保険適用の患者が中心。外国人が多く、駐在員や近隣アジア、中東からの患者も多いため、他言語サービスを行っている。</li> <li>● 最近、政府補助の患者も受け入れるようになり、その数は増加している。主に高齢者層が中心で、政府補助の公立病院と同じ金額で入院できる。</li> </ul>
病院食の提供方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 病院内にキッチンがあり、業者に委託して運営している。</li> <li>● 食材の調達から調理まですべての工程を業者に一任し、メニューも業者側で作成している。病院側の栄養管理士はそのチェックと、医師や患者の要望を業者に伝える役割を担う。</li> <li>● 通常食と療養食があり、それぞれメニューの選択肢がある。</li> <li>● 通常食には一般患者用と、政府補助患者用がある。一般患者は外国人が多いため、多様なメニューに対応している。中華をはじめ、和食、洋食、地中海風など、使用するアイテムは 100 を超えるため、栄養管理が煩雑。Electric Order System を導入してから工数が改善された。</li> <li>● 一般食のコストは公立病院の 3 倍～4 倍。</li> <li>● 政府補助患者は、一般患者よりも選択肢が少なく、簡素なメニューとなっている。政府補助患者の場合はコストとメニューのバランスが課題。</li> <li>● 私立病院は患者の満足度を重視しているため、患者のニーズがあれば新しいことに取り組み、改善していくという姿勢。</li> </ul>
購買の方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 3～5 年ごとに入札で業者を選定している。</li> </ul>



	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 入札はオープンで、誰でも参加できる。ただし、これだけのオペレーションを回していける業者は数社のみ。</li> <li>● 入札主体は施設部。ただし、施設部はコストしかみないため、栄養管理士が助言を行う。</li> <li>● 現状では業者側に栄養管理士がいないため、病院側の要望が伝わりにくい。今後は業者側にも専門家を配備することを求めている。</li> </ul>
ユニバーサルデザインフードについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本製の介護食は認知している。</li> <li>● 病院でとり入れるには、2つ問題点がある。ひとつは現状の工程にどのように組み込むかというロジスティックの問題。保管場所、賞味期限など管理の問題も含めて、今の工程を変えるだけの十分なメリットがあるかという点。</li> <li>● もう一点は、患者の嗜好の問題。現場調理が好まれており、チルドや冷凍食は患者に受け入れられにくい。</li> <li>● 栄養強化、栄養補助など、他のものを代替できる十分な付加価値がないと取り入れにくい。</li> </ul>
輸入食の導入について	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ネスレやアボットは、栄養ドリンクやサプリメントの販売も、食品営業ではなく MR が行っているので信頼できる。ドラッグストアやオンラインで購入できる商品だが、病院で採用するにはきちんと病院のことを理解しているコンタクトパーソンが望ましい。</li> </ul>

#8	ケータリングサービス
ビジネス	<ul style="list-style-type: none"> <li>● レストラン、外食産業のセントラルキッチンを運営しており、自社でレストランの経営も行っている。</li> <li>● 2016年に冷凍食品の自販機を導入した。病院や学校に設置して好評を得ている。公営住宅（HDB）の下に、自販機のカフェもオープンさせた。3時間待ちの行列ができるほどの人気で話題を呼んだ。自販機で冷凍のまま購入して、自宅の冷凍庫で保存する、という使い方もされている。 *この取り組みは、政府によるフードサービス業界の効率化推進策の一つとして、シンガポール規格生産性革新庁と住宅開発庁の支援を受けている。<sup>10</sup></li> <li>● 政府の中小企業支援を受けて、コンビニエンスフードの開発と普及に取り組んでいる。HPBのHealthier Choice Symbol認定を受けた弁当もそのひとつである。</li> <li>● 急速冷凍で食材をベストな状態で冷凍し、味や品質を損ねない技術を用いている。冷凍は味が悪い、栄養も損なわれるという概念を変えていきたい。</li> <li>● シンガポール人は“その場で調理したもの”が好きで、チルドや冷凍は受け入れられないというのが定説だが、その固定概念を変えていくことができると考えている。</li> </ul>

<sup>10</sup> <http://www.straitstimes.com/singapore/vending-machine-cafe-opens-in-heartland>

ヘルスケア分野のビジネス	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公立病院にチルド食品を納品している。病院側でスペースとマンパワーが不足しているため、それを補う役割を担っている。</li> <li>● 病院は外食産業に比べて要求事項が多い。栄養、テクスチャー、素材など、細部にわたって報告が求められる。</li> </ul>
高齢者をめぐる環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>● AIC) が主導となって、高齢者の介護を今後どのようにしていくかという検討が行われており、食事サービス会社もその一旦を担う。</li> <li>● 南洋理工大学 (NTU) の委託を受けて、「高齢者のための健康的な食事プロジェクト」をサポートしている。</li> </ul>
ユニバーサルデザインフード	<ul style="list-style-type: none"> <li>● コンセプト自体はよいと思う。</li> <li>● 現状のキッチンのオペレーションを考えると病院や介護施設に導入するのは難しいのではないか。</li> <li>● 一般家庭でニーズがありそう。元気で自活している高齢者も、咀嚼に問題を抱えている人は多い。</li> <li>● 一般家庭に普及するには、味と生産のローカライズが重要。ローカル企業とパートナーシップを組んで現地生産すれば、自社の流通ルートに乗せることができる。</li> </ul>

付表 2. 病院・介護施設・業者リスト

病院

No	施設名	病院タイプ	病床数	特徴	連絡先
1	Changi General Hospital (CGH)	公立 /総合病院	1,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>● イースタンアライアンス</li> <li>● 大規模増床計画あり</li> </ul>	Address: 2 Simei Street 3 Singapore 529889 Contact Number: 6788-8833
2	Complex Medical Centre	公立	NA	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 刑務所内病院</li> </ul>	Address: 982A Upper Changi Road North, Singapore 507709 Contact Number: 6546-7392
3	Concord Cancer Hospital (formerly Fortis Surgical Hospital)	私立 /専門病院	NA	<ul style="list-style-type: none"> <li>● コンコードメディカルグループ (CCM)</li> <li>● 専門病院 (がん腫瘍)</li> </ul>	Address: 19 Adam Road Singapore 289891 Contact Number: 6933-3733
4	Farrer Park Hospital	私立 /総合病院	220	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ファーラーパークグループ</li> <li>● 2016年にオープン</li> <li>● 電子オーダーシステムを導入</li> </ul>	Address: 1 Farrer Park Station Rd, Singapore 217562  Contact Number: 6363-1818
5	Gleneagles Hospital	私立 /総合病院	270	<ul style="list-style-type: none"> <li>● パークウェイグループ</li> </ul>	Address: 6A Napier Rd Singapore 258500 Contact Number: 6473-7222
6	Institute of Mental Health (IMH) / formerly Woodbridge Hospital	公立 /専門病院	2,400	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ナショナルヘルスケアグループ</li> <li>● 精神科.</li> </ul>	Address: 10 Buangkok View Buangkok Green Medical Park Singapore 539747 Contact Number: 6389-2000
7	John Hopkins Singapore International Medical Centre	公立 /専門病院	30	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ナショナルヘルスケアグループ</li> <li>● Tan Tock Seng Hospital 病院内がん腫瘍の専門病院</li> </ul>	Address: 11 Jalan Tan Tock Seng Singapore 308433 Contact Number: 6880-2222

No	施設名	病院タイプ	病床数	特徴	連絡先
8	Khoo Teck Puat Hospital	公立 /総合病院	590	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アレキサンドラヘルスグループ</li> <li>● 病床稼働率 90%以上</li> </ul>	Address: 90 Yishun Central Singapore 768828 Contact Number: 6555-8000
9	KK Women's And Children's Hospital (KKH)	公立 /専門病院	830	<ul style="list-style-type: none"> <li>● シンヘルスグループ. 専門病院 (産科・婦人科・小児科)</li> </ul>	Address: 100 Bukit Timah Road Singapore 229899 Contact Number: 6225-5554
10	Mount Alvernia Hospital	私立 /総合病院	335	<ul style="list-style-type: none"> <li>● カソリック系のグローバル病院</li> <li>● ホスピス併設</li> </ul>	Address: 820 Thomson Rd, Singapore 574623 Contact Number: 6347-6688
11	Mount Elizabeth Hospital	私立 /専門病院	345	<ul style="list-style-type: none"> <li>● パークウェイヘルス</li> <li>● 専門病院 (泌尿器科、泌尿器科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、循環器内科、内分泌学、消化器内科、泌尿器科、婦人科...)</li> </ul>	Address: 3 Mount Elizabeth Singapore 228510 Contact Number: 6737-2666
12	Mount Elizabeth Novena Hospital	私立 /専門病院	333	<ul style="list-style-type: none"> <li>● パークウェイヘルス</li> <li>● 専門病院内分泌学、胃腸病学、婦人科、心血管、口腔&amp;顎顔面外科、外科など様々な専門サービスを提供する病院/医療センター) .</li> </ul>	Address: 38 Irrawaddy Rd Singapore 329563 Contact Number: 6898-6898
13	National Heart Centre Singapore (NHCS)	公立 /専門病院	185	<ul style="list-style-type: none"> <li>● シングヘルス</li> <li>● 専門病院 (心血管治療)</li> </ul>	Address: 5 Hospital Drive Singapore 169609 Contact Number: 6704-8000
14	National University Hospital (NUH)	公立 /総合病院	1,250	<ul style="list-style-type: none"> <li>● NUH</li> <li>● パシフィックヘルスケア老人ホーム内</li> </ul>	Address: 5 Lower Kent Ridge Rd Singapore 119074 Contact Number: 6779-5555
15	Ng Teng Fong 総合病院 Hospital (NTFGH)	公立 /総合病院	700	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ジュロンヘルス</li> <li>● 2015年オープン</li> </ul>	Address: 1 Jurong East Street 21 Singapore 609606 Contact Number: 6716-2000

No	施設名	病院タイプ	病床数	特徴	連絡先
16	Parkway East Hospital (formerly East Shore Hospital)	私立 /総合病院	106	● パークウェイヘルス	Address: 321 Joo Chiat Place Singapore 427990 Contact Number: 6344-7588
17	Raffles Hospital	私立 /総合病院	380	● ラッフルズグループ ● シンガポール最大の私立病院。 ● 外国人患者が多い	Address: 585 North Bridge Rd Singapore 188770 Contact Number: 6311-1111
18	Singapore General Hospital (SGH)	公立 /総合病院	1,400~ 1,700	● シングヘルス ● ブライトビジョンコミュニティホスピタルを併設 ● シンガポール最大の急性期病院	Address: Outram Rd Singapore 169608 Contact Number: 6222-3322
19	Tan Tock Seng Hospital (TTSH)	公立 /総合病院	1,500	● ナショナルヘルスグループ ● シンガポールで2番目に大きな病院	Address: 11 Jalan Tan Tock Seng Singapore 30843 Contact Number: 6256-6011
20	Thomson Medical Centre (TMC)	私立 /専門病院	190	● 専門病院婦人科、産科、産前ケア、出生後ケア、妊娠可能性の治療、健康スクリーニング。	Address: 339 Thomson Rd Singapore 307677 Contact Number: 6250-2222
21	West Point Hospital	私立 /専門病院	NA	● イーコンヘルスケアグループ (介護大手) ● リハビリテーションケア	Address: 235 Corporation Drive Singapore 619771 Contact Number: 6262-5858
その他					
22	Adam Road Medical Centre	私立 /専門病院	49	● パシフィックヘルスケアグループ ● 精神医療センター	Address: 559 Bukit Timah Road #01-02, King's Arcade Singapore 269695 Contact Number: 6466-7777

No	施設名	病院タイプ	病床数	特徴	連絡先
23	Camden Medical Centre	私立 /専門病院	NA	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ポンティアックランド Pte Ltd が運営</li> <li>● 専門病院（心臓病、産科、婦人科、整形外科、眼科および歯科、理学療法および精神医学を提供する病院/医療センター..）</li> </ul>	Address: 1 Orchard Boulevard, Singapore 249615 Contact Number: 6887-3210
24	Communicable Disease Centre (CDC)	公立 /専門病院	NA	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ナショナルヘルスケアグループ</li> <li>● Tan Tock Seng 病院傘下</li> <li>● 疫学と感染管理に特化)</li> <li>● 再開発計画あり</li> </ul>	Address: 60 Jurong West Central 3, Singapore 648346 Contact Number: 6716-2000
25	Jurong Medical Centre	公立	NA	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ジュロンヘルスグループ</li> <li>● 一般診療医</li> </ul>	Address: 11 Hospital Drive Singapore 169610 Contact Number: 6436-8000
26	National Cancer Centre Singapore (NCCS)	公立 /専門病院	NA	<ul style="list-style-type: none"> <li>● シングヘルスグループ. 専門病院 がん・腫瘍</li> <li>● 公立病院の腫瘍患者の7割を治療</li> </ul>	Address: 11 Hospital Drive Singapore 169610 Contact Number: 6436-8000
27	National Dental Centre of Singapore (NDC)	公立 /専門病院	NA	<ul style="list-style-type: none"> <li>● シングヘルスグループ. 専門病院 歯科・口腔外科</li> </ul>	Address: 5 Second Hospital Avenue Singapore 168938 Contact Number: 6324-8802
28	National Neuroscience Institute (NNI)	公立 /専門病院	NA	<ul style="list-style-type: none"> <li>● シングヘルスグループ. 専門病院（神経科）</li> </ul>	Address: 11 Jalan Tan Tock Seng Singapore 308433 Contact Number: 6357-7153
29	National Skin Centre (NSC)	公立 /専門病院	NA	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ナショナルヘルスケアグループ</li> <li>● 外来皮膚科</li> </ul>	Address: 1 Mandalay Road Singapore 308205 Contact Number: 6253-4455

No	施設名	病院タイプ	病床数	特徴	連絡先
30	National University Cancer Institute (NCIS)	公立 /専門病院	NA	<ul style="list-style-type: none"> <li>● NUH</li> <li>● 専門病院</li> <li>● 腫瘍学専門の病院/医療センター。</li> <li>● NUH メディカルセンター (NUHMC) 内。成人および小児腫瘍学患者の両方を治療</li> <li>● 癌の予防、診断、治療、リハビリおよび緩和ケアのためのシンガポールの第 2 の全国専門病院センター。</li> </ul>	Address: 5 Lower Kent Ridge Road. Singapore 119074 Contact Number: 6773-7888
31	National University Heart Centre (NUHCS)	公立 /専門病院	NA	<ul style="list-style-type: none"> <li>● NUH.</li> <li>● 専門病院 (心臓病)</li> </ul>	Address: 5 Lower Kent Ridge Road, Singapore 119074 Contact Number: 6779-5555
32	Novena Medical Centre	私立	NA	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 一般診療医.</li> </ul>	Address: 10, Sinaran Drive, Singapore 307506 Contact Number: 6397-6862
33	Paragon Medical Centre	私立 /専門病院	NA	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 皮膚・専門病院</li> </ul>	Address: 290 Orchard Road, Singapore 238859 Contact Number: 6738-5535
34	Singapore National Eye Centre (SNEC)	公立 /専門病院	NA	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 専門病院 (眼科)</li> </ul>	Address: 11 Third Hospital Avenue Singapore 168751 Contact Number: 6227-7255
開院予定					
35	Sengkang General Hospital (SKGH)	公立	About 1,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>● センカンヘルス</li> <li>● 2018 年開業予定</li> </ul>	Address: 1 Anchorvale Street Singapore 544835 Contact Number:
36	Woodlands General Hospital	公立	NA	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アレキサンドラヘルス</li> <li>● 2022 年開業予定</li> </ul>	



コミュニティホスピタル

No	施設名	病院タイプ	病床数	特徴	連絡先
1	Alexandra Hospital	公立	200	● ジュロンヘルス	Address: 378 Alexandra Road Singapore 159964 Contact Number: 6472-2000
2	Ang Mo Kio-Thye Hua Kwan Hospital Ltd	私立	200	● Thye Hua Kwan (VWO) が運営 ● リハビリテーション、回復センター、ホスピス	Address: 17 Ang Mo Kio Avenue 9 Singapore 569766 Contact Number: 6453-8033
3	Bright Vision Hospital (BVH)	公立	318	● シングヘルスグループが運営。 ● リハビリテーション、回復センター、ホスピス	Address: 5 Lorong Napiri Singapore 547530 Contact Number: 6248-5755
4	Jurong Community Hospital (JCH)	公立	About 400 for non-acute	● ジュロンヘルスサービスが運営 ● リハビリテーション、回復センター、ホスピス	Address: 1 Jurong East Street 21 Singapore 609606 Contact Number: 6716-2000
5	Ren Ci Community Hospital	私立 (VWO)	274	● VWOが運営	Address: 71 Irrawaddy Road Singapore 329562 Contact Number: 6385-0288
6	Ren Ci Long Term Care (Hougang)	私立 (VWO)	NA	● 障害者ケア	Address: Block 9, Level 1 10 Buangkok View Singapore 539747 Contact Number: 6385-0288
7	St Andrew's Community Hospital (SACH)	公立	280	● イースタンアライアンス	Address: 8 Simei Street 3 Singapore 529895 Contact Number: 6586-1000

No	施設名	病院タイプ	病床数	特徴	連絡先
8	St Luke's Hospital	私立 (VWO)	233	<ul style="list-style-type: none"> <li>● キリスト教 VWO が運営</li> <li>● 入院患者と外来患者のリハビリ、看護サービス、猶予介護、継続ケアサービス.</li> </ul>	Address: 2 Bukit Batok Street 11 Singapore 659674 Contact Number: 6563-2281
9	Yishun Community Hospital	公立	425	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アレキサンドラヘルスグループ</li> <li>● 2016 年開業</li> </ul>	Address: 90 Yishun Central Singapore 768828 Contact Number: 6555-8000
開院予定					
11	Sengkang Community Hospitals (SKGH)	公立	400	<ul style="list-style-type: none"> <li>● センカンヘルス</li> <li>● 2018 年開業予定のコミュニティホスピタル</li> </ul>	Address: 1 Anchorvale Street Singapore 544835.
12	Outram Community Hospital	公立	550	<ul style="list-style-type: none"> <li>● シングヘルスグループ.</li> <li>● 2020 年開業予定のコミュニティホスピタル</li> </ul>	Address: Outram Road Singapore 169608 Contact Number: 6222-3322
13	Woodlands Community Hospital	公立	NA	<ul style="list-style-type: none"> <li>● センカンヘルス</li> <li>● 2022 年開業予定のコミュニティホスピタル.</li> </ul>	

介護施設

No	施設名	病院タイプ	病床数	特徴	連絡先
1	All Saint Group	私立 (VWO)	700	<ul style="list-style-type: none"> <li>● キリスト教団体運営。</li> <li>● 滞在型、デイケアおよび在宅ケア医師・看護師常駐</li> </ul>	
				Hougang (144 ) MOH 補助金なし.	Address: 5 Poh Huat Road Singapore 546703 Contact: 6282-6969
				Tampines ( 179 ) MOH 補助金あり.	Address: 11 Tampines Street 44 Singapore 529123 Contact: 6788-2345
				Yishun ( 183 )	Address: 551 Yishun Ring Road Singapore 768681 Contact: 6788-2345
				Jurong East ( 194 ) Opened in 2016. Has a 49-bed Dementia Care Ward.	Address:20 Jurong East Avenue 1, Singapore 609792 Contact: 6788-2345
2	Apex Harmony Lodge (AHL)	私立 (VWO)	210	<ul style="list-style-type: none"> <li>● MOH 補助金スキームの認知症患者ホーム。</li> </ul>	Address: 10 Pasir Ris Walk, Singapore 518240  Contact: 6585-2265

No	施設名	病院タイプ	病床数	特徴	連絡先
3	Assisi Hospice	私立 (VWO)	<100	<ul style="list-style-type: none"> <li>● キリスト教団体 VOW。</li> <li>● MOH 補助金あり。</li> </ul>	Address: 832 Thomson Rd, Singapore 574627 Contact: 6347-6446
4	Bethany Methodist Nursing Home	私立 (VWO)	272	<ul style="list-style-type: none"> <li>● キリスト教団体 VOW。</li> <li>● MOH 補助金あり。</li> </ul>	Address: 9 Choa Chu Kang Avenue 4, Singapore 689815 Contact: 6314-1580
5	Bright Hill Evergreen Home	私立 (VWO)	248	<ul style="list-style-type: none"> <li>● MOH 補助金あり。</li> </ul>	Address: 100 Punggol Field Singapore 828811 Contact: 6459-3492
6	Dover Park Hospice	私立 (VWO)	50	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ターミナルケア</li> <li>● 80%は補助金受給者。</li> </ul>	Address: 10 Jalan Tan Tock Seng Singapore 308436 Contact: 6500-7272
7	Econ Medicare Centre & Nursing Home	私立	Total Over 643	<ul style="list-style-type: none"> <li>● イーコンヘルスケアグループ (介護サービス大手)</li> <li>● 9つの老人ホーム、メディケアセンターを運営。マレーシアにも施設あり</li> <li>● West Point Hospital. も運営。</li> </ul>	
				Braddell Rd (MC) (68 ) . MOH 補助金なし	Address: 58 Braddell Rd Singapore 359905 Contact: 6487-3133
				Chai Chee (MC) (167 )	Address: 351 Chai Chee St Singapore 468982 Contact: 6441-6811
				Choa Chu Kang (MC) (63 )	Address: 53 Choa Chu Kang Rd

				MOH 補助金なし	Singapore 689385 Contact: 6769-8878
				Upper East Coast (MC) (NA) MOH 補助金あり	Address: 452 Upper East Coast Rd, Singapore 466500 Contact: 6445-8838
				Recreation Branch	Address: 25 Recreation Road, Singapore 546522 Contact: 6382-8463
				<b>Yio Chu Kang Branch</b>	Address: 451 Yio Chu Kang Road, Singapore 805947 Contact: 6752-0038
				Econ Nursing Home (Buangkok Green) (155 ) MOH 補助金なし	Address: 10 Buangkok View Blk 5 Level 2, Singapore 539747 Contact: 6385-6860
				Econ Nursing Home (Sunnyville Nursing Home ) (NA) MOH 補助金なし.	Address: 10 Ama Keng Rd Singapore 709828 Contact: 6793-7009

No	施設名	病院タイプ	病床数	特徴	連絡先
9	Grace Lodge	私立 (VWO)	72	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 仏教団体運営</li> <li>● MOH 補助金</li> </ul>	Address: 19 Compassvale Walk Singapore 544644 Contact: 6489-8161
10	Green Avenue Nursing Home Pte Ltd	私立	49	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 理学療法、職業療法、デイリハビリテーション、在宅ケア看護、デイケアサービス</li> <li>● MOH 補助金なし</li> </ul>	Address: No 1, Lorong 23 Geylang, Singapore 388352 Contact: 6743-2887
11	Irene Nursing Home Pte Ltd	私立	Total 116	老人ホーム、在宅介護、デイケア、短期/長期リハビリサービス	
				Irene Nursing Home (66 ) MOH 補助金なし.	Address: 11, Jalan Ampas, Singapore 329514 Contact: 6348-1482
				Serene Nursing Home (50 ) MOH 補助金なし.	Address: 31 Joo Chiat Ln, Singapore 428101 Contact: 6348-1482
12	Jamiyah Nursing Home (Darul Syifaa)	私立 (VWO)	156	MOH 補助金制あり.	Address: 130 West Coast Drive Singapore 127444 Contact: 6776-8575
13	Ju Eng Home for Senior Citizens	私立 (VWO)	314	MOH 補助金制あり.	Address: 205 Jln Kayu, Singapore 799436 Contact: 6484-6890
14	Kwong Wai Shiu Nursing Home	私立 (VWO)	350	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 貧困家庭や低所得世帯に医療を提供する慈善団体。</li> <li>● シンガポール最大の老人ホームとなり、2017 年までに高齢者と地域社会のためハブとなるため、9600 万 S ドルの補助</li> </ul>	Address: 705, Serangoon Road, Singapore 328127 Contact: 6299-3747

				<ul style="list-style-type: none"> <li>● MOH 補助金あり</li> </ul>	
15	LC Nursing Home	私立	Total: Over 20	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 創傷ケア、経口/胃瘻食、呼吸・栄養・健康管理</li> <li>● ジョホールバル（マレーシア）でチャリティー養護施設を運営。</li> </ul>	
					Address: 2 Jalan Ulu Siglap Singapore 457121 Contact: 6241-5222
				Paeen Nursing Home (20 ) MOH 補助金なし。	Address: 134 Lor J Telok Kurau, Singapore 425962 Contact: 6344-9732
16	Lee Ah Mooi Old Age Home	私立	110	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 家族経営の介護施設。</li> <li>● 医療、介護、在宅看護、デイケア、在宅ケア、食事およびリハビリサービス</li> </ul>	Address: 1 Thomson Lane Singapore 297728  Contact: 6256-1324
17	Ling Kwang Home for Senior Citizens	私立 (VWO)	350	<ul style="list-style-type: none"> <li>● キリスト教の慈善団体が運営する。</li> <li>● シンガポール最大の老人ホームグループのひとつ。</li> <li>● シンガポールシェフ協会（SCA）と共同で、介護施設入居者の栄養と食事サービスの質を高めるために、統合医療機関（AIC）の1年間のプログラムに参加した。</li> </ul>	Address: 156 Serangoon Garden Way, Singapore 556055  Contact: 6287-5466

No	施設名	病院タイプ	病床数	特徴	連絡先
18	Lions Home for the Elders (LHE) Group	私立 (VWO)	Total 384	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ライオンズクラブ VWO。</li> <li>● 短期および長期のリハビリ、理学療法および職業療法、在宅ケア、痴呆、回復期自立支援施設 (TCF)</li> </ul>	
				Bedok (154 ) MOH 補助金なし.	Address: 487 Bedok South Ave 2, Singapore 469316 Contact: 6244-0149
				Bishan (230 ) Dementia Day Care Centres. Relocation from Toa Payoh.	Address: 9, Bishan Street 13, Singapore 579804 Contact: 6252-9900
				Toa Payoh (200 ) Seems to have been relocated.	
19	Man Fut Tong Nursing Home	私立 (VWO)	232	<ul style="list-style-type: none"> <li>● MOH 補助金あり。</li> <li>● リハビリ、理学療法、デイリハビリ&amp;デイケアセンター</li> </ul>	Address: 20 Woodlands Street 82, Singapore 738507 Contact: 6368-3301
20	Min Chong Comfort Home Pte Ltd	私立	90	<ul style="list-style-type: none"> <li>● MOH 補助金なし</li> </ul>	Address: 39, Sims Avenue, Singapore 387412 Contact: 6755-9634
21	Moonlight Home for the Aged and Handicapped	私立	26	<ul style="list-style-type: none"> <li>● MOH 補助金なし</li> </ul>	Address: 156 Yio Chu Kang Rd, Singapore 545610 Contact: 6280-8990
22	Moral Home for the Aged Sick	私立 (VWO)	120	<ul style="list-style-type: none"> <li>● MOH 補助金なし</li> </ul>	Address: 1 Jalan Bilal, Singapore 468854 Contact: 6442-2268



No	施設名	病院タイプ	病床数	特徴	連絡先
23	NTUC Health Nursing Home	私立	Total: 570	<ul style="list-style-type: none"> <li>● NTUC Group.</li> <li>● 2017年にGeylangに開業予定。</li> </ul>	
				Chai Chee (340) 2017年1月開業.	Address: 35 Chai Chee Street Singapore 468984 Contact: 6812-8960
				Jurong West (294 ) 2015年7月開業.	Address: 50 Jurong West Street 93, Singapore 648967 Contact: 6708-8400
				<i>Henderson Home</i> .	Address: 117 Bukit Merah View #01-205, Singapore 151117 Contact: <b>6270-6654</b>
24	Orange Valley Nursing Home Group	私立	Total Over 700	<ul style="list-style-type: none"> <li>● シンガポール最大の老人ホーム事業者の1つ。</li> <li>● 短期/長期入院、認知症/精神医学、老人医療、リハビリテーションサービス</li> </ul>	
				Biggin Hill (125 ) MOH 補助金なし	Address: 52-53 Biggin Hill Road, Singapore 509945 Contact: 6545-5977
				Bukit Merah (104 ) MOH 補助金なし	Address: 148A, Silat Avenue, Singapore 168871 Contact: 6873-9988
				Clementi (267 ) MOH 補助金なし	Address: 221 Clementi Avenue 4, Singapore 129881 Contact: 6873-9988

				Marsiling (NA) MOH 補助金なし.	Address: 11 Woodlands Avenue 1, Singapore 739068 Contact: 6362-7333
				Simei (242 ) MOH 補助金なし	Address: 6 Simei Street 3, Singapore 529898 Contact: 6260-0020
				Sims Avenue (46 ) アルツハイマー病、パーキンソン病、認 知症およびリハビリテーション	Address: 461/461A, Sims Avenue, Singapore 387541 Contact: 6356-6996
25	Our Lady of Lourdes Nursing Home Pte Ltd	私立	19	● MOH 補助金なし	Address: 19 Toh Drive, Singapore 507871 Contact: 6542-7158
26	Pacific Healthcare Nursing Home	私立	259+		
				Pacific Healthcare Nursing Home I (259 ) . MOH 補助金あり	Address: 6, Lengkok Bahru, Singapore 159051 Contact: 6272-3133
				Pacific Healthcare Nursing Home II	Address: 21 Senja Road, Singapore 677736 Contact: 6766-2722

No	施設名	病院タイプ	病床数	特徴	連絡先
27	Peacehaven Nursing Home	私立 VWO	401	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 救世軍運営</li> <li>● MOH 補助金あり</li> </ul>	Address: 9 Upper Changi Rd N, Singapore 507706  Contact: 6546-5678
28	Pearl's Hill Care Home	公立	130	<ul style="list-style-type: none"> <li>● シンガポール初の政府運営の老人ホーム。</li> <li>● Vanguard Healthcare が管理する</li> <li>● 2016年1月に操業を開始。</li> <li>● リハビリテーションに重点を置き自立支援を行っている</li> </ul>	Address: 5 Pearl's Hill Road Singapore 168996 Contact: 6818-5882
29	Ren Ci	私立 VWO	Total Over 120	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Ren Ci Hospital Group.</li> <li>● MOH 補助金あり.</li> </ul>	
				Bukit Batok (NA)	Address: 31 Bukit Batok Street 52, Singapore 659251 Contact: 6665-2035
				Jalan Tock Seng (120 )	Address: 50, Jalan Tan Tock Seng, Singapore 308438 Contact: 6358-0777
30	Singapore Christian Home for the Aged	私立 VWO	248	<ul style="list-style-type: none"> <li>● MOH 補助金あり</li> </ul>	Address: 20 Sembawang Crescent, Singapore 757029 Contact: 6423-4310
31	Society for the Aged Sick	私立 VWO	192	<ul style="list-style-type: none"> <li>● MOH 補助金あり</li> </ul>	Address: 130 Hougang Avenue 1, Singapore 538900 Contact: 6289-0993

No	施設名	病院タイプ	病床数	特徴	連絡先
32	Soo's Nursing Home Pte Ltd	私立	24	<ul style="list-style-type: none"> <li>● MOH 補助金なし</li> </ul>	Address: 45 Sixth Avenue, Singapore 276487  Contact: 6467-1105
33	Sree Narayana Mission Home for the Aged Sick	私立 VWO	224	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 病気を持つ高齢者のための長期入居型介護サービス</li> <li>● MOH 補助金あり。</li> </ul>	Address: 12 Yishun Avenue 5, Singapore 768992  Contact: 6752-1785
34	St Andrew's Nursing Home (SANH)	公立	NA	<ul style="list-style-type: none"> <li>● イースタンアライアンス</li> </ul>	
				Buangkok View (300 )	Address: 60 Buangkok view, Singapore 534012  Contact: 6586-1000
				Henderson	Address: 303 Henderson Road, Singapore 108925  Contact: 6430-9449
35	St. Joseph's Home	私立 (VWO)	117	<ul style="list-style-type: none"> <li>● カトリック系 VWO</li> <li>● MOH 補助金あり。</li> </ul>	Address: 36 Jurong West Street 24, Singapore 648141  Contact: 6268-0482
36	St. Theresa's Home	私立 (VWO)	200	<ul style="list-style-type: none"> <li>● カテゴリー 3、4 の患者のみ</li> <li>● MOH 補助金あり。</li> </ul>	Address: 49, Upper Thomson Road, Singapore 574325  Contact: 6256-2532

No	施設名	病院タイプ	病床数	特徴	連絡先
37	Sunlove Home	私立 (VWO)	NA	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 痴呆デイケアセンターと精神科入院</li> <li>● 精神療法、職業療法、理学療法</li> </ul>	
				Sunlove Home	Address: 70 Buangkok View, Singapore 534190 Contact: 6386-2763
				In Institute of Mental Health	Address: 10 Buangkok View, Blk 4 Lv 3&4, Singapore 539747 Contact: 64831191
				In Silra Home	Address: 80 Buangkok View, Singapore 534191 Contact: 6386-3731
38	Sunnyville Nursing Home	私立	49	<ul style="list-style-type: none"> <li>● イーコンヘルスケアグループ</li> <li>● MOH 補助金なし</li> </ul>	Address: 10 Ama Keng Rd, Singapore 709828 Contact: 6793-7009
39	Sunshine Welfare Action Mission Home (SWAMI)	公立- VWO	240	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ナショナルヘルスケアグループ.</li> <li>● MOH 補助金なし</li> </ul>	Address: 5, Sembawang Walk Singapore 757717 Contact: 6510-3386
40	Tai Pei Old People's Home	私立 (VWO)	183	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 女性患者のみ</li> <li>● MOH 補助金なし</li> <li>●</li> </ul>	Address: 10, Jalan Ampas, Singapore 329510 Contact: 6255-2188
41	The Lentor Residence	私立	148-208	<ul style="list-style-type: none"> <li>● MOH 補助金あり</li> </ul>	Address: 51 Lentor Ave, Singapore 786876 Contact: 6451-6300

No	施設名	病院タイプ	病床数	特徴	連絡先
42	Thian Leng Old Folks Home	私立 (VWO)	70	● MOH 補助金なし	Address: 115 Lorong G Telok Kurau Singapore 426317 Contact: 6344-3186
43	THK Nursing Home	私立 (VWO)	285		Address: 48 Hougang Avenue 8, Singapore 538793 Contact: 6812-9840
44	Thong Teck Home for Senior Citizen	私立 (VWO)	180	● MOH 補助金あり.	Address: 91, Geylang East Avenue 2, Singapore 389759 Contact: 6846-0069
45	United Medicare Centre	私立	Total: Over 240	Elizabeth Drive	Address: 72 Elizabeth Drive, Singapore 669745 Contact: 6339-5511
				Queensway (240 )	Address: 55 Queensway, Singapore 149058 Contact: 6479-5888
				United Medicare Home	Address: 170 Toa Payoh Lorong 6, Singapore 319400 Contact: 6258-4848
46	Villa Francis Home for the Aged	私立 (VWO)	139	● カトリック系 VWO ● MOH 補助金あり.	Address: 91 Yishun Central Singapore 768829 Contact: 6269-2877

47	Windsor Nursing Home	私立	Total: 160	● 在宅ケアおよび介護	
				Windsor Convalescent Home (50 )	Address: 369, Pasir Panjang Road, Singapore 118706 Contact: 6872-5881
				Windsor Nursing Home (110 ) In LC Nursing Home	Address: 2 Jalan Ulu Siglap, Singapore 457121

その他介護施設

No	施設名	病院タイプ	病床数	特徴	連絡先
48	East Coast Medicare Centre Pte Ltd	私立	120	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ECM Medical Group</li> <li>● 脳血管障害 (CVA)、腎不全、認知症、がんなどの慢性疾患患者</li> </ul>	Address: 42 Eastwood Rd Singapore 486398 Contact: 6442-2933
49	Margaret Chio Nursing Home Pte Ltd	私立	41	MOH 補助金なし	Address: 7 Chapel Rd, Singapore 429510 Contact: 6440-8207
50	Nee Soon East Wellness and Care Centre	?			Address: Blk 260 Yishun Street 22, Singapore 760260
51	Nightingale Group	私立	NA	Nightingale Nursing Home (83 ) .	Seems to have closed
				Greenview Nursing Home	Seems to have closed
52	St Luke's Eldercare	公立	NA	● ナショナルヘルスケアグループ	

Centre			<ul style="list-style-type: none"> <li>● タントクセン病院運営</li> <li>● デイケア、ウェルネスプログラム、看護センター、認知症ケアを</li> </ul>		
				Ayer Rajah	Address: 150A PandanGardens Contact: 6562-3037
				Bukit Timah	Address: 310 ClementiAve 4 #01-263 Contact: 6873-1772
				Clementi West	Address: 602 ClementiWest Street 1 #01-25 Contact: 6872-2210
				Golden Years Centre	Address: 831 HougangCentral #01-502 Contact: 6386-2273
				Hougang	Address: 126 HougangAvenue 1 #01-1506 Contact: 6382-2366
				Jurong East	Address: 327 JurongEast Street 31 #01-174 Contact: 6569-0415
				Serangoon	Address: 217 Serangoon Ave 4 #01-156 Contact: 6285-6004
				Tampines	Address: 101 Tampines Street 11 #01-13



				Contact: 6786-7688
			Whampoa	Address: 97 Whampoa Drive #01-222 Contact: 6252-9661
			Yishun	Address: 740 Yishun Avenue 5 #01-490 Contact: 6759-9053

ケータリングサービス

No	会社名	連絡先	URL	特徴
1	Sodexo	Perfect One - No. 1 Genting Link #08-01, Singapore 349518  Contact: 6743-8998	<a href="http://sg.sodexo.com/home.html">http://sg.sodexo.com/home.html</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ケータリングサービスのグローバル企業。</li> <li>● 病院食を専門としている。</li> <li>● ケータリングサービスだけでなく、院内食事サービスの総合的なソリューションも提供。</li> <li>● 5年前にシンガポールに進出し、急速に浸透している。</li> </ul>
2	SATS Ltd	Address: 20 Airport Boulevard SATS Inflight Catering Centre 1 Singapore 819659  Contact: 6542-5555	<a href="https://www.sats.com.sg">https://www.sats.com.sg</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● シンガポール最大の政府系ケータリングサービス。</li> <li>● シンガポール航空の食事サービスを提供する他、ホテル、リゾート、ヘルスケア施設にもサービスを提供している。</li> </ul>
3	Singapore Food Industries Pte Ltd	Address : 234 Pandan Loop, Singapore 128422  Contact : 6778-4466	<a href="http://www.sfi.com.sg/">http://www.sfi.com.sg/</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● SATS の子会社。</li> <li>● シンガポール最大の総合食品会社であり、幅広い食品やサービスのポートフォリオを有す。食品原料サプライヤーから食品流通、食品ケータリング、食品製造および加工までをカバー。</li> <li>● 公立病院、私立病院、介護施設に食事サービスを提供しているが、私立病院が最も多い。</li> </ul>
4	Samsui Supplies & Services Pte Ltd/ Sure Food Pte Ltd	Address : 150 KAMPONG AMPAT #04-01 KA CENTRE, Singapore 368324	<a href="http://www.surefood.com.sg">www.surefood.com.sg</a>  <a href="http://www.souprestaurant.com.sg">http://www.souprestaurant.com.sg</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Soup Restaurant Group Limited の子会社。</li> <li>● 食品調達と生産のケーパビリティを活かし、老人ホームのセントラルキッチンを運営。</li> <li>● 年間約 500,000 食</li> </ul>

No	会社名	連絡先	URL	特徴
5	ISS	Address:1 Jalan Kilang Timor #10-00 Pacific Tech Centre, Singapore 159303 Contact: 6227-9711	<a href="http://www.sg.issworld.com/our-services/catering-services">http://www.sg.issworld.com/our-services/catering-services</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 病院、学校、などにケータリングサービスを提供</li> </ul>
6	JR Food	Address: 8 Senoko South Road CHNG KEE's Foodlink #02-00 Singapore 758095  Contact: 6288-4111	<a href="http://www.jrgroup.com.sg">http://www.jrgroup.com.sg</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● レストラン、外食産業のセントラルキッチンを運営</li> <li>● 自社でレストランの経営も行っている。</li> <li>● 2016年に冷凍食品の自販機 Chef in the Box を導入した。</li> </ul>
7	NTUC Food Fare	Address: 10 Senoko Way Singapore 758031  Contact: 6757-0330	<a href="http://www.foodfare.com.sg">http://www.foodfare.com.sg</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● NTUC グループ</li> <li>● フードコート、カフェ、レストランを運営</li> <li>● 介護施設ケータリング</li> <li>● 契約製造（セントラルキッチン）の運営</li> </ul>
8	NTUC Health And Origins	Address: 55 Ubi Ave 1 #08-01 Singapore 408935  Contact: 6590-4300	<a href="http://originsonline.com.sg">http://originsonline.com.sg</a> <a href="http://ntuhealth.sg">http://ntuhealth.sg</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● NTUC 傘下の健康食品、パーソナルケア製品の卸売業者および販売店。</li> </ul>
9	Singapore Nutri-Diet Industries Pte Ltd	Address : 3017 Bedok North Street 5 #06-03 Gourmet East Kitchen Singapore 486121		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 介護施設向けの食事サービスを専門とする。</li> </ul>

ディストリビューター

No	会社名	連絡先	URL	特徴
10	Thong Chew Food Industries Pte Ltd	Address: 35 Chin Bee Crescent, Singapore 619902 Contact: 6266-7879	<a href="http://www.tcf.com.sg">http://www.tcf.com.sg</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 缶詰食品、乾燥食品、スパイス、飲料、新鮮な果物や野菜、冷凍肉およびシーフードの販売代理店</li> <li>● ナショナルヘルスケアグループ (NHG)、ジュロンヘルスサービス (JHS)、アレクサンドラヘルス Pte Ltd (AHPL) に関連</li> </ul>
11	Angliss Singapore Pte Ltd	Address: 232 Pandan Loop, Singapore 128420 Contact: 6778 -8787	<a href="http://www.angliss.com.sg">www.angliss.com.sg</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 肉、魚、乳製品、野菜、果物のディストリビューター。</li> <li>● ナショナルヘルスケアグループ (NHG)、ジュロンヘルスサービス (JHS)、アレクサンドラヘルス Pte Ltd (AHPL) に関連</li> </ul>
12	Fu Zhong Hua (Imp & Exp ) Pte Ltd	1 Bt Batok Cres #07-54 WCEGA Plaza Singapore 658064 Contact: 6872-2821	<a href="http://www.fzh.com.sg">http://www.fzh.com.sg</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 食品輸入、輸出および卸売業者</li> <li>● ナショナルヘルスケアグループ (NHG)、ジュロンヘルスサービス (JHS)、アレクサンドラヘルス Pte Ltd (AHPL) に関連</li> </ul>
13	Ben Foods (S) Pte Ltd	Address: 1 Fishery Port Road Singapore 619729. Contact: 6778-6655	<a href="http://www.benfoods.com/">www.benfoods.com/</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 野菜、凍結スープ、ペストリー、乳製品、牛肉、子羊、豚肉、家禽、シーフード、パスタ、菓子製品などの販売</li> <li>● ナショナルヘルスケアグループ (NHG)、ジュロンヘルスサービス (JHS)、アレクサンドラヘルス Pte Ltd (AHPL)</li> </ul>
14	Lim Siang Huat Pte Ltd	Address: 6 Fishery Port Road Singapore 619747 Contact: 6268-4144	<a href="http://www.lshworld.com">www.lshworld.com</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 食品輸入・輸出業者。缶詰食品、ビスケット、乳製品、スープ/ソース/オイル/酢、ハーブなど 5,000 種類の製品を販売</li> <li>● シンガポール総合病院病院のサプライヤー。</li> <li>● ナショナルヘルスケアグループ (NHG)、ジュロンヘルスサービス (JHS)、アレクサンドラヘルス Pte Ltd (AHPL) に関連</li> </ul>

No	会社名	連絡先	URL	特徴
15	Yong Wen Food (S) Pte Ltd	Address: 24 Penjuru Road #05-06, Singapore 609128  Contact: 6266-7100	<a href="http://www.ywgroup.com.sg">www.ywgroup.com.sg</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 缶詰食品、ビスケット、乳製品、スープ/ソース/オイル/酢、スナックなどさまざまな製品を販売。</li> <li>● ナショナルヘルスケアグループ (NHG)、ジュロンヘルスサービス (JHS)、アレクサンドラヘルス Pte Ltd (AHPL) に関連。</li> </ul>
16	Kian Joo Vegetarian Food Supply Centre	Address: 134 Geylang East Avenue 1 #0-221, SG 380134  Contact: 6841-6898	<a href="https://www.facebook.com/Kian-Joo-Vegetarian-Food-Supply-Centre-673865399420573/info">https://www.facebook.com/Kian-Joo-Vegetarian-Food-Supply-Centre-673865399420573/info</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ベジタリアン食品、缶詰食品、健康製品を販売</li> <li>● ナショナルヘルスケアグループ (NHG)、ジュロンヘルスサービス (JHS)、アレクサンドラヘルス Pte Ltd (AHPL) に関連</li> </ul>
17	Vismark Food Industries	Address: Blk 3017 Bedok North St.5, #05-32/33, Singapore 486121  Contact: 6552-2161	<a href="http://www.vismark.com.sg">www.vismark.com.sg</a> <a href="http://www.topchoicesingapore.com">www.topchoicesingapore.com</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ペースト、スナック、ソース、デザートなどを製造・販売。子会社の TopChoice Food Industries (S) Pte Ltd は、レトルト食品を製造。</li> <li>● ナショナルヘルスケアグループ (NHG)、ジュロンヘルスサービス (JHS)、アレクサンドラヘルス Pte Ltd (AHPL) に関連</li> </ul>
18	Sincere Food Investment Pte Ltd	Address: 3015 Bedok North Street 5. Unit: 01-07. Singapore 486350  Contact: 6246-1978	<a href="http://www.sincerefood.com">www.sincerefood.com</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 食品製造、輸入、輸出業者、冷凍食品（主に飲み物）およびシーフード製品の卸売業者</li> <li>● ナショナルヘルスケアグループ (NHG)、ジュロンヘルスサービス (JHS)、アレクサンドラヘルス Pte Ltd (AHPL) に関連。</li> </ul>